



84111-XNW -K0S0 WR-V REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

- 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
- 取り付け前に、適合車種と製品色の確認を行って下さい。

【適合車種】 WR-V 5BA-DG5

【色記号：センター ピース】

無限色	ホンダ色記号	色名
ZB	-	艶消し黒
ZZ	-	未塗装

【色記号：サイド ピース】

無限色	ホンダ色記号	色名
PZ	NH883P	プラチナホワイト・パール
ZB	-	艶消し黒
ZZ	-	未塗装

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

- 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
- 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

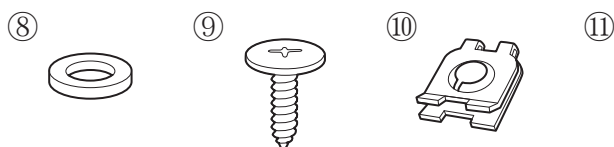
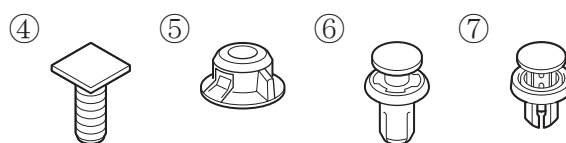
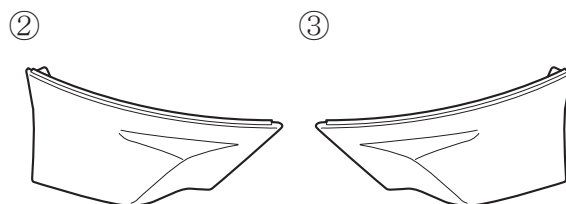
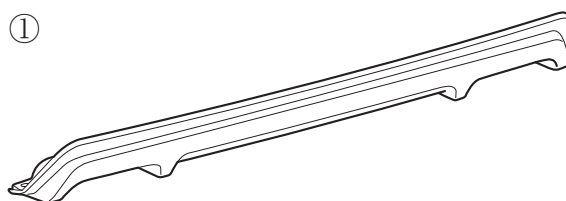
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

- 本製品を取り付ける際、本製品が車両最後端とならないようにご注意下さい。
- 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
- 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低1日以上水がかからないようにして下さい。
- リア アンダー スポイラーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
- リア アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
- 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
- 定期的にタッピングスクリュー・クリップナットのゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

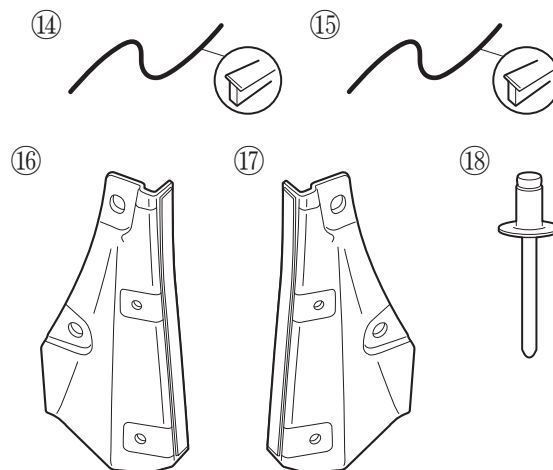
No.	PARTS NAME.	QTY.
①	センター ピース	1
②	サイド ピース (L)	1
③	サイド ピース (R)	1
④	スクエアヘッドボルト	4
⑤	クリップナット	4
⑥	クリップ a (長)	2
⑦	クリップ b (短)	2
⑧	ラバーワッシャー	2
⑨	タッピングスクリュー	2
⑩	J ナット	2
⑪	PACプライマー K-500	1
⑫	型紙 a、b、c、d、e	1
⑬	取付・取扱説明書	1



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑭	イ型モール (1800mm、ブラック)	1
⑮	イ型モール (370mm、ブラック)	2
⑯	スポイラーエンドカバー (L)	1
⑰	スポイラーエンドカバー (R)	1
⑱	リベット	4



【必要工具】

- ・ドライバー + ・スタッビドライバー + ・クリップリムーバー
- ・ドリルφ3、φ6、φ7、φ10 ・エクステンションバー
- ・ボックスレンチ 8mm、10mm ・ヘックスレンチ 5mm ・ラチェット
- ・カッター ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ ・ハサミ
- ・キリ ・リベッター ・スケール ・エアソー ・やすり

※塗装済み品の場合は、P 8 の「I. 取り付け準備」から始めて下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒及び引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

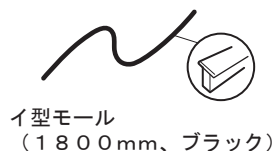
推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

【未塗装品】

1. ①センター ピース、②③サイド ピース（L／R）を塗装する。
2. ①センター ピースの⑭イ型モール（1800mm、ブラック）貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
3. ⑭イ型モール（1800mm、ブラック）を①センター ピースに貼り付ける。

【使用部品】

⑭（1）



⑭イ型モール
（1800mm、ブラック）

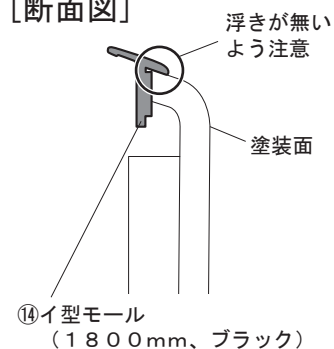
脱脂洗浄

端末基準

①センター ピース

UP
FR
LH

【断面図】



※R側も同様

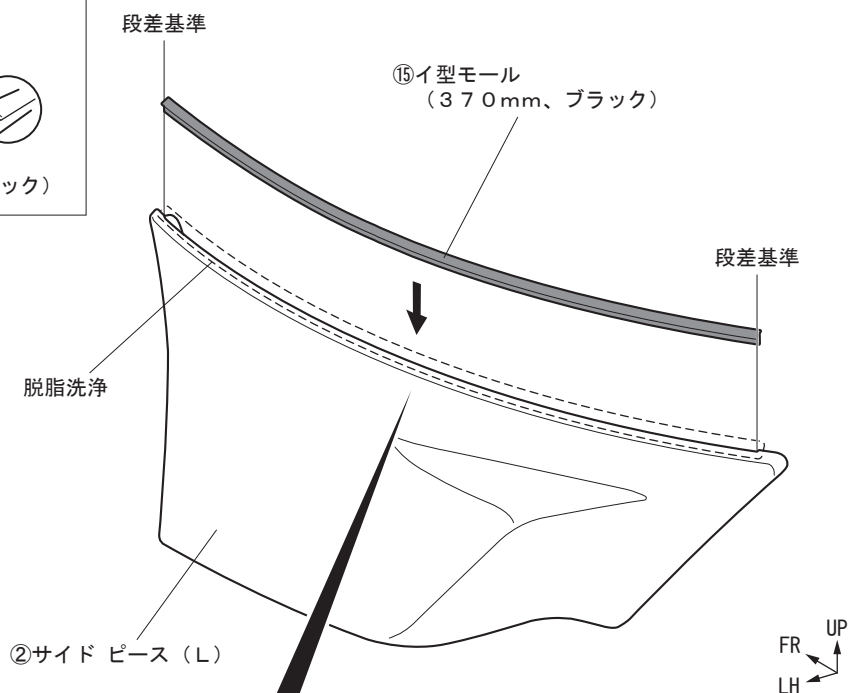
注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

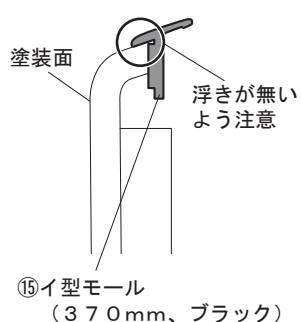
4. ②③サイド ピース (L/R) の⑮イ型モール (370mm、ブラック) 貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
5. ⑮イ型モール (370mm、ブラック) を②③サイド ピース (L/R) に貼り付ける。

【使用部品】

⑮ (2)



【断面図】



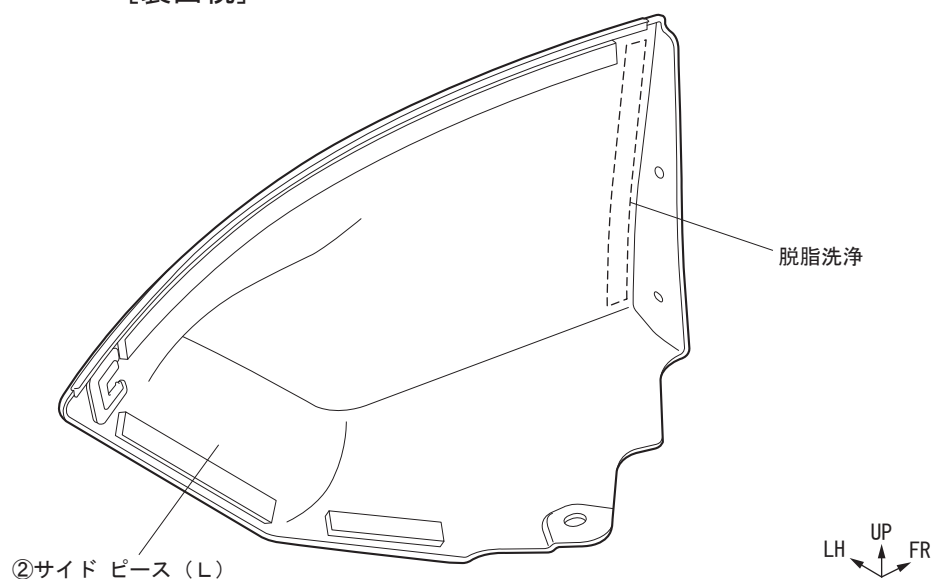
※R側も同様

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

6. ②③サイド ピース (L/R) 裏面の⑩⑪スポイラーエンドカバー (L/R) 貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

[裏面視]



※R側も同様

7. ②③サイド ピース (L/R) の下図 ■ 部に⑪PACプライマー K-500を塗布する。
※⑪PACプライマー K-500は付属の説明書に従い扱うこと。
※⑪PACプライマー K-500を塗布する際、塗装面にはみ出さないように注意すること。
※⑪PACプライマー K-500は再使用する為、乾燥しないように注意すること。

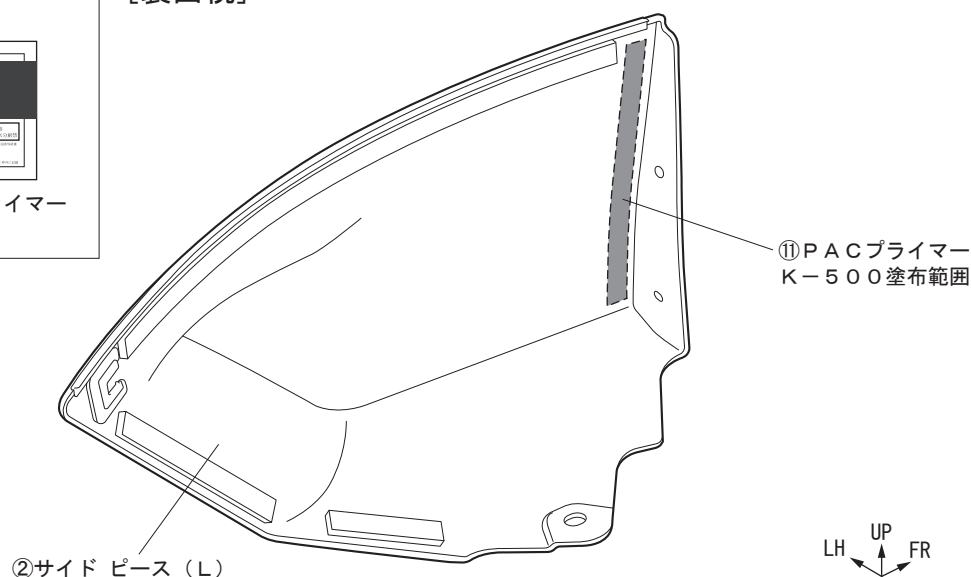
[使用部品]

⑪ (1)



PACプライマー
K-500

[裏面視]

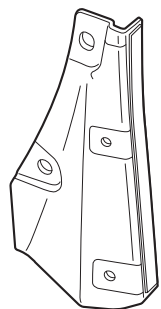


※R側も同様

8. ⑩⑪スポイラーエンドカバー（L／R）の両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。

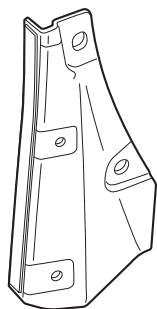
〔使用部品〕

⑩（1）

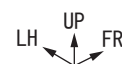
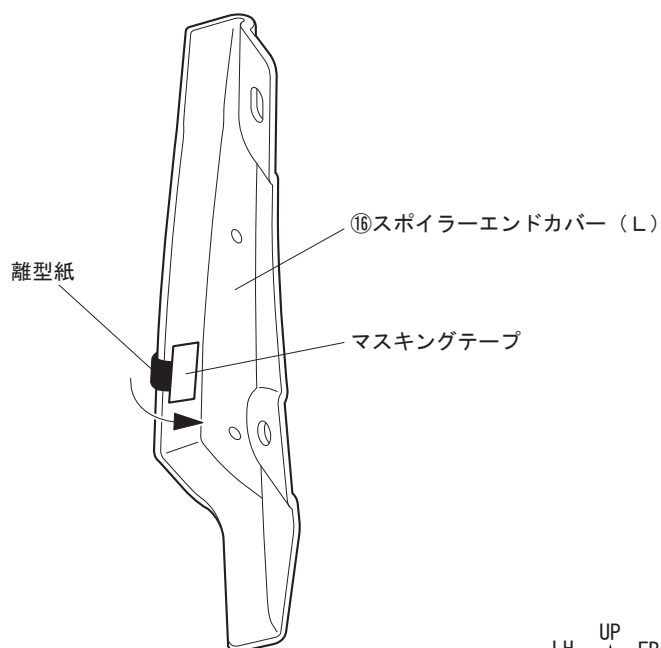


スポイラーエンド
カバー（L）

⑪（1）



スポイラーエンド
カバー（R）

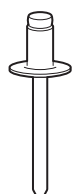


※R側も同様

9. ⑩⑪スポイラーエンドカバー（L／R）を②③サイド ピース（L／R）裏面に仮当てし、穴位置を合わせて下図に示す⑮リベット片側2か所を矢印の方向から仮挿しする。

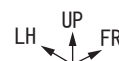
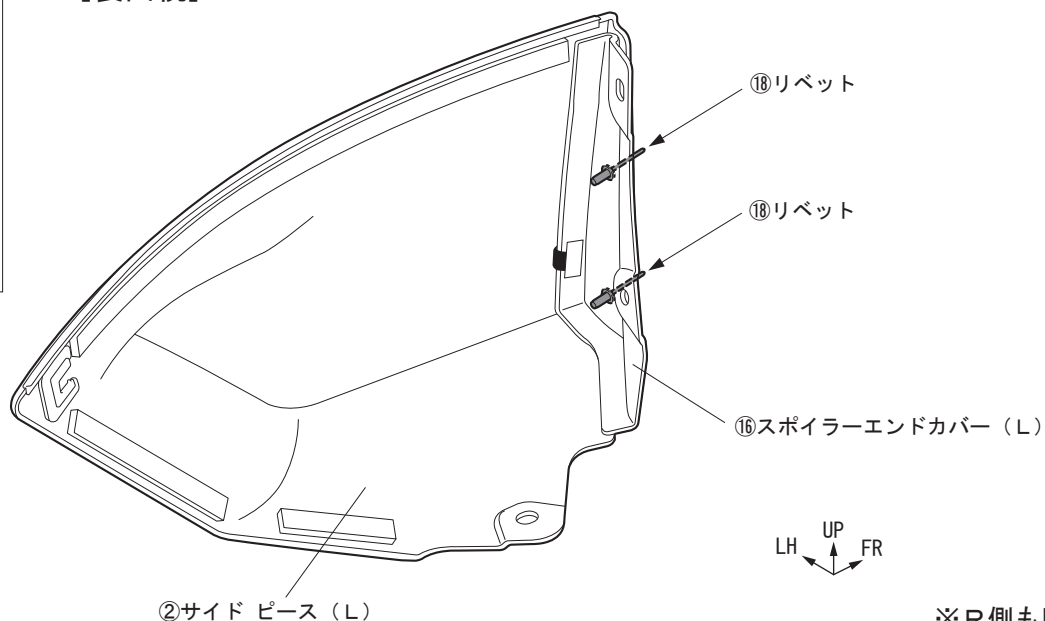
〔使用部品〕

⑮（4）



リベット

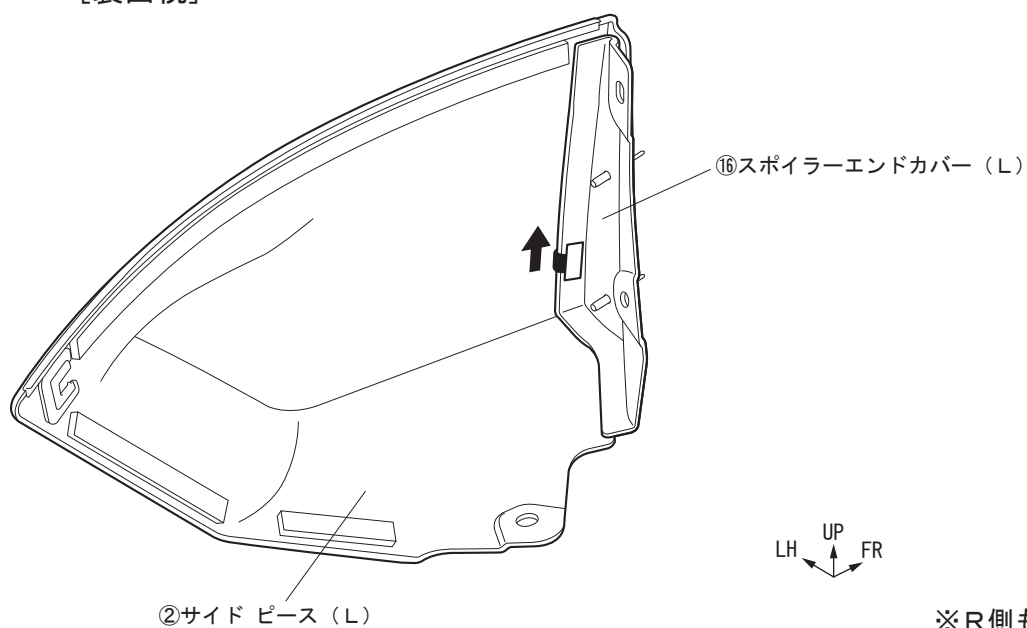
〔裏面視〕



※R側も同様

10. ⑩⑪スポイラーエンドカバー（L/R）取り付け位置を確認し、両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。

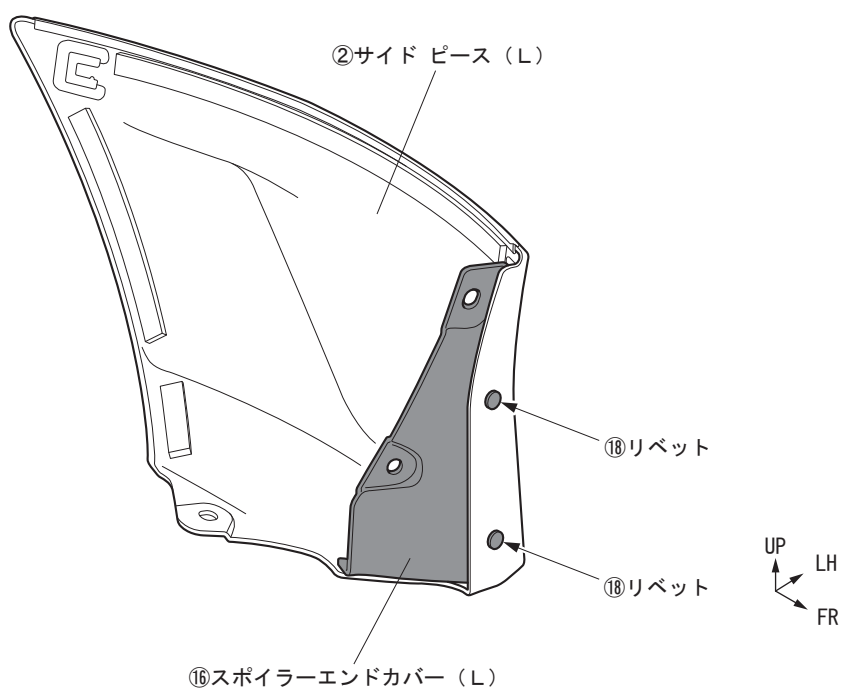
[裏面視]



※R側も同様

11. ⑩⑪スポイラーエンドカバー（L/R）を固定する。

[裏面視]



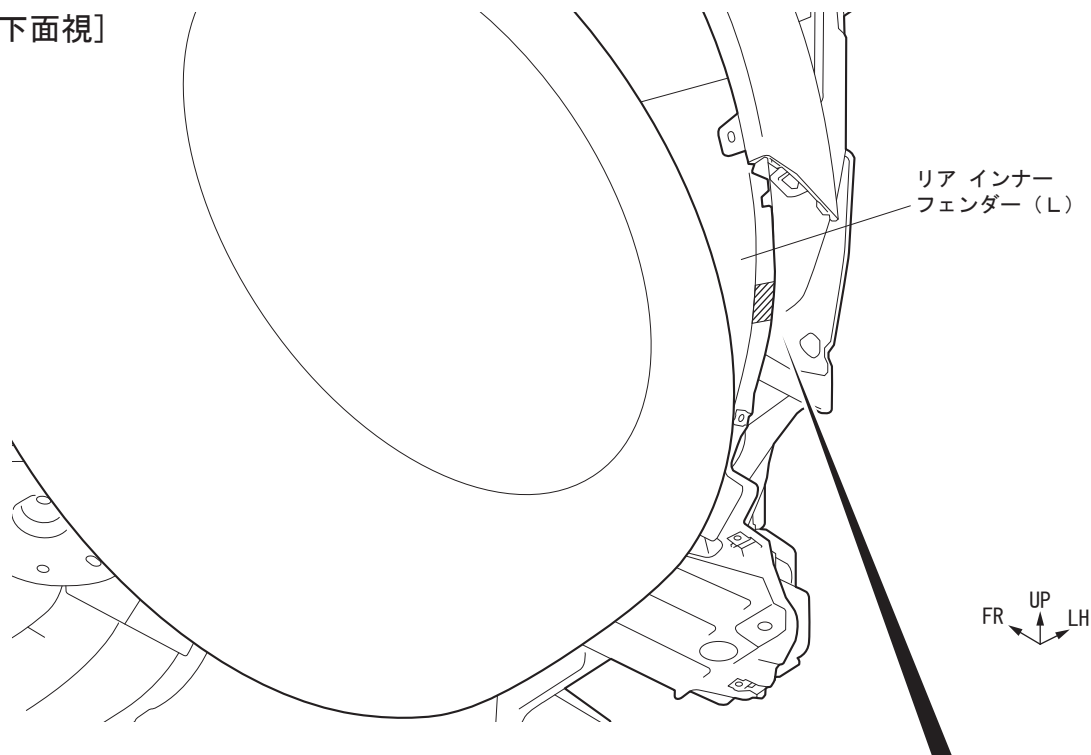
※R側も同様

I. 取り付け準備

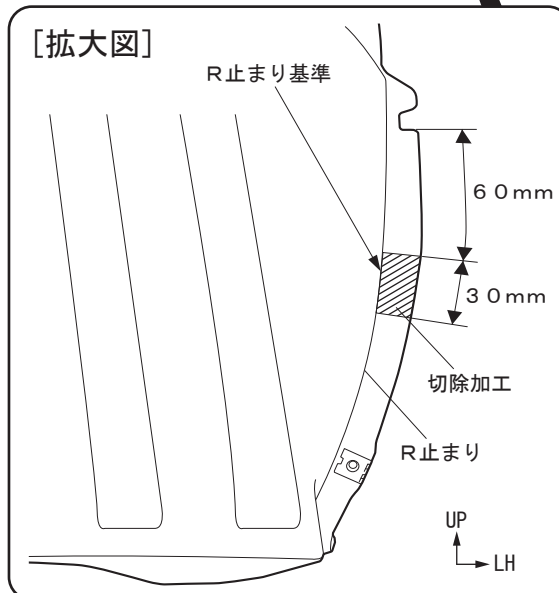
- 《注意》・車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

1. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。（サービスマニュアル参照）
※ジャッキアップの際は、リジトラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。
2. テールゲートを開ける。
3. テールライト（L/R）を取り外す。（サービスマニュアル参照）
4. リア バンパーを取り外す。（サービスマニュアル参照）
5. リア インナー フェンダーの下図斜線部をエアソー等を使用し、切除加工する。

〔下面視〕



〔拡大図〕

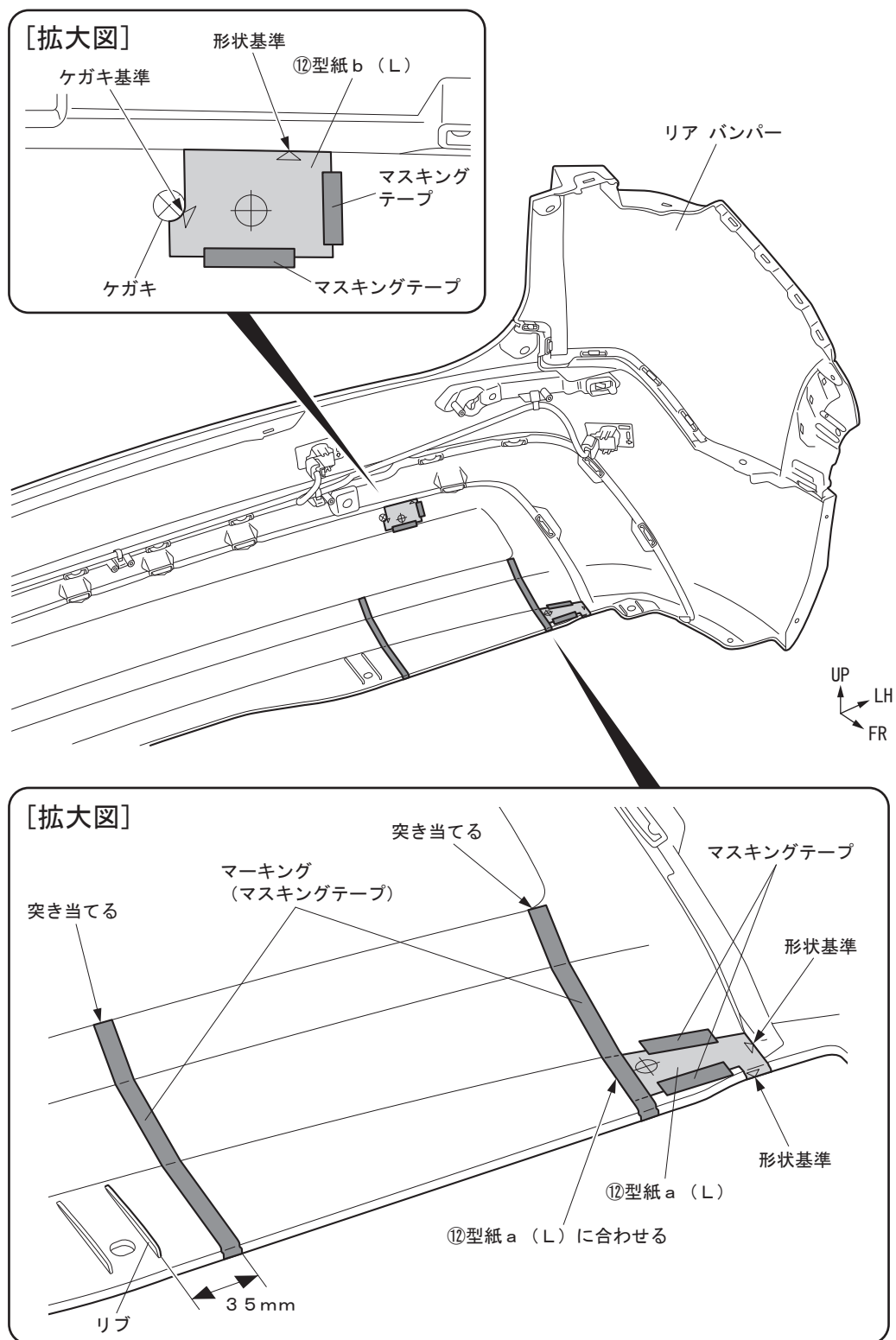


※R側も同様

6. リア バンパー裏面の図示位置に⑫型紙 a、b を貼り付ける。

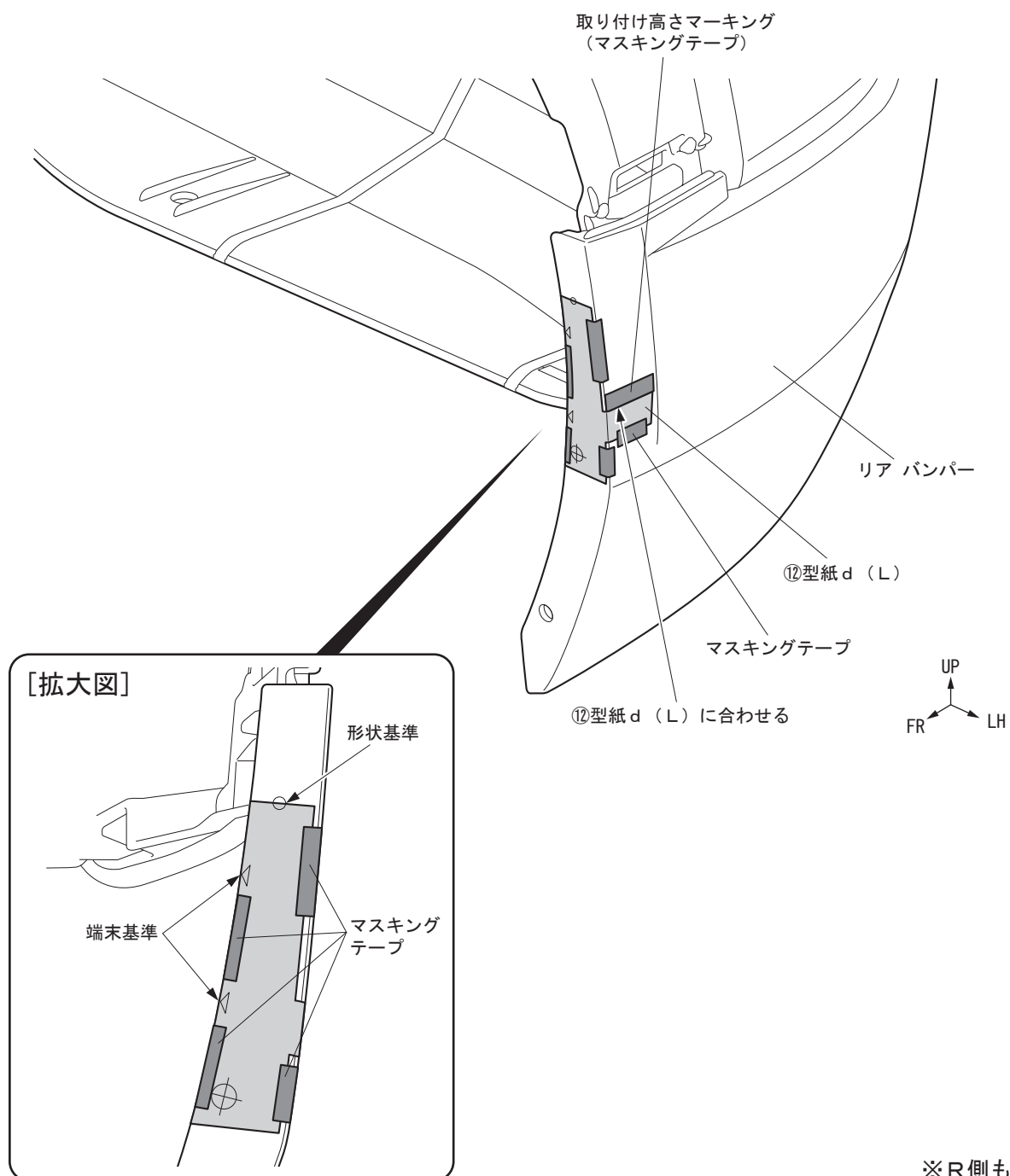
7. リア バンパー裏面の図示位置にマスキングテープでマーキングする。

[裏面視]



※R側も同様

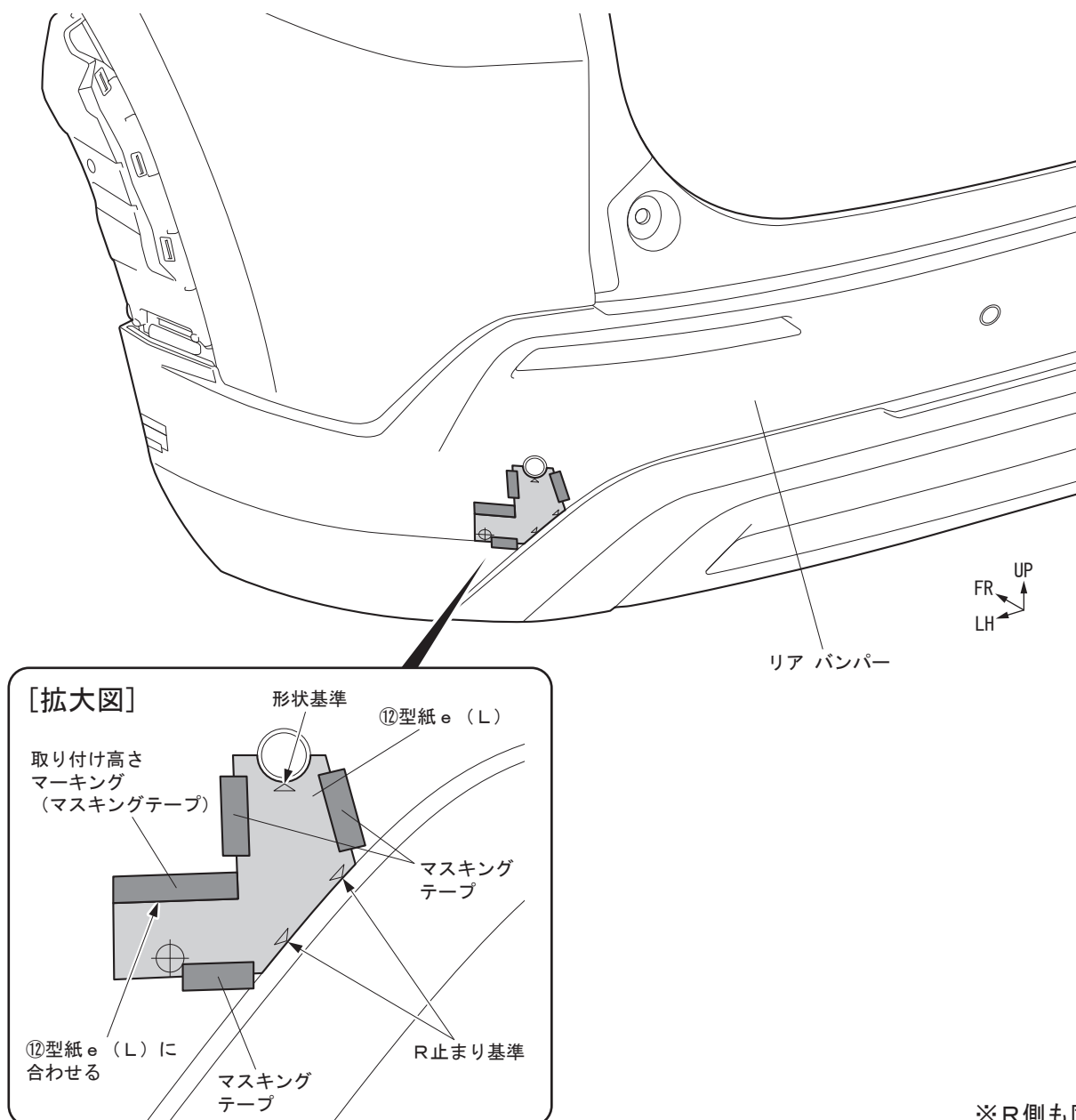
8. リア バンパーのホイールハウス折り返し部とリア バンパー側面の図示位置に⑫型紙 d を貼り付ける。
9. 取り付け高さ位置を片側 1 か所マスキングテープでマーキングする。



※R側も同様

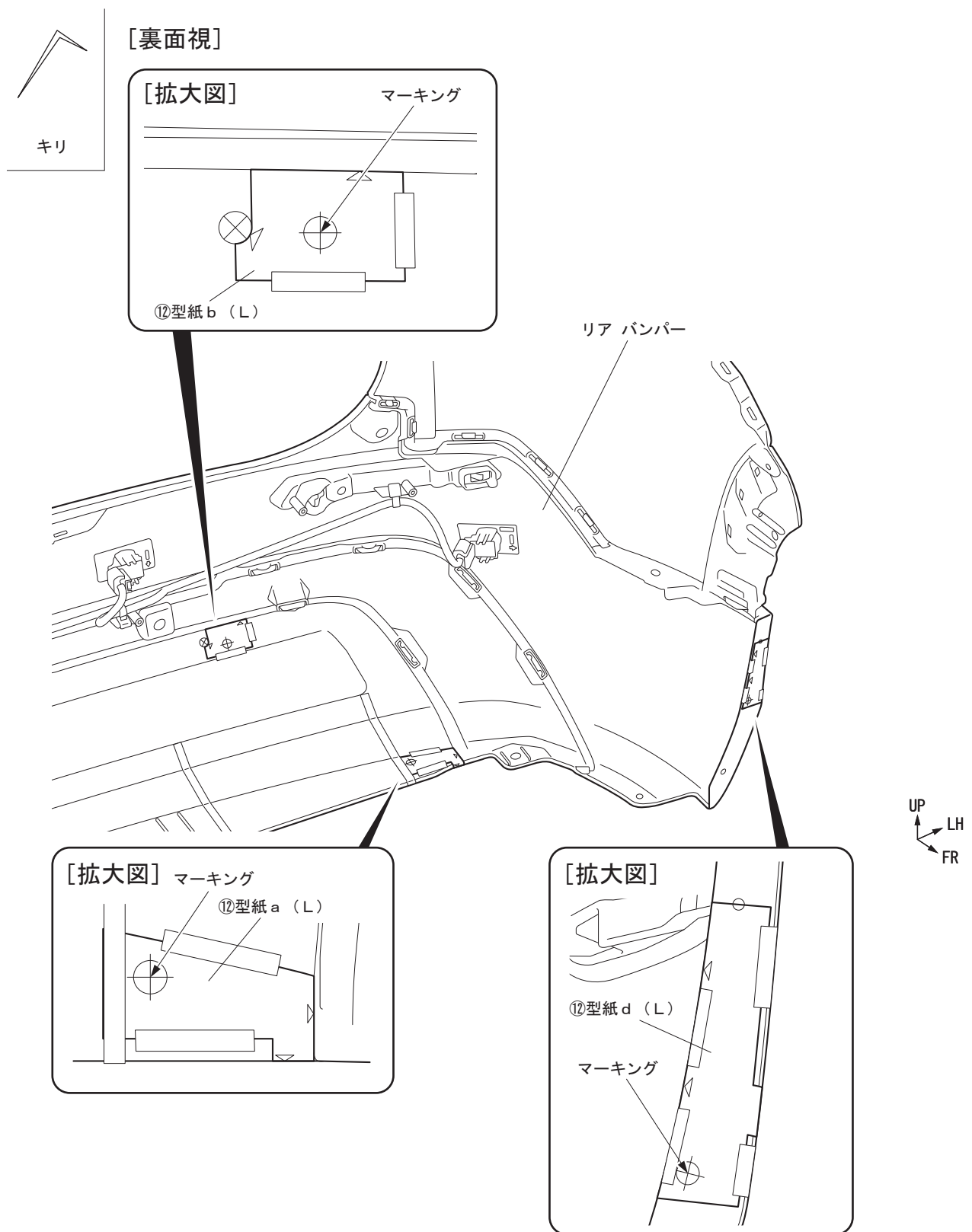
10. リア バンパーの図示位置に⑫型紙 e を貼り付ける。

11. 取り付け高さ位置を片側 1 か所マスキングテープでマーキングする。



※R側も同様

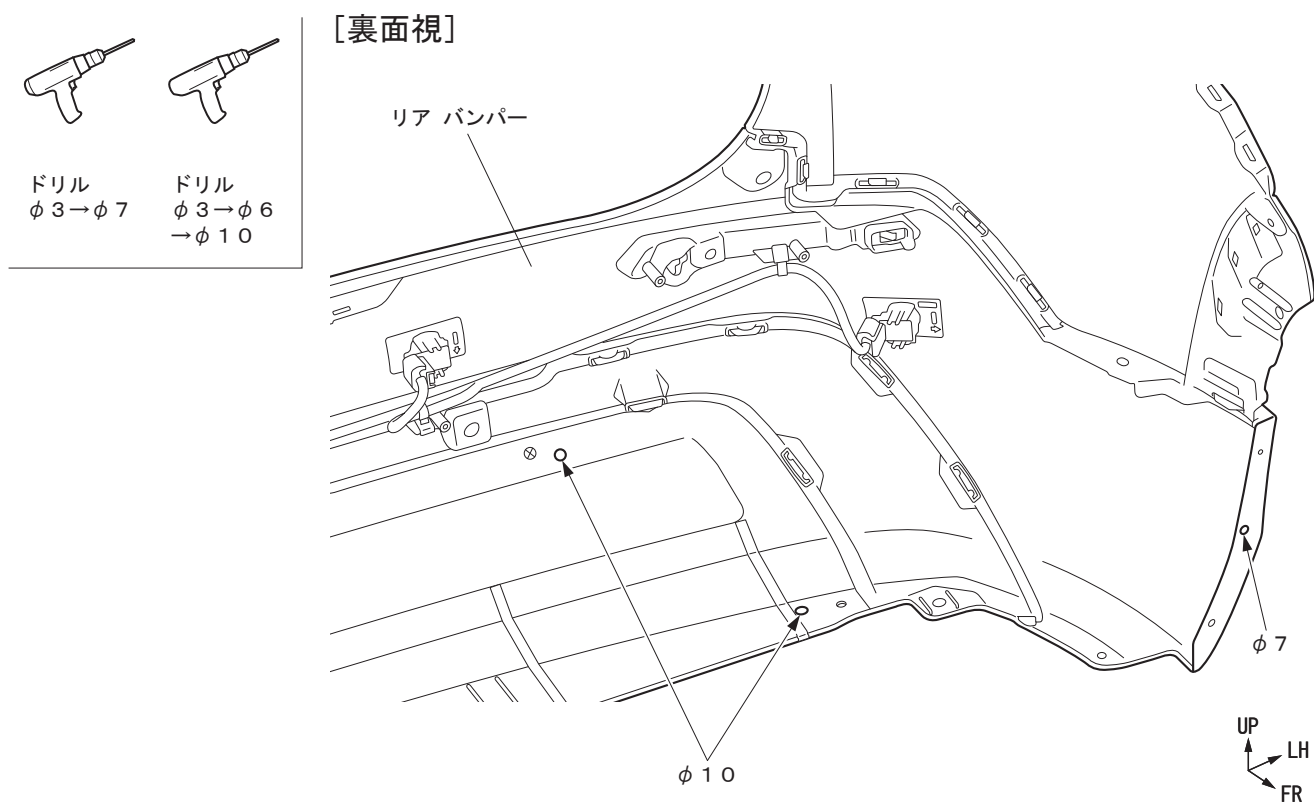
1 2. 穴あけ位置をキリでマーキングする。



※R側も同様

1 3. ⑫型紙 a、b、d を剥がす。
※⑫型紙 a の上に貼り付けたマーキングは剥がさないこと。

- 1 4. リア バンパーのマーキング位置にφ 7 (φ 3→φ 7) とφ 1 0 (φ 3→φ 6→φ 1 0) の穴をあける。

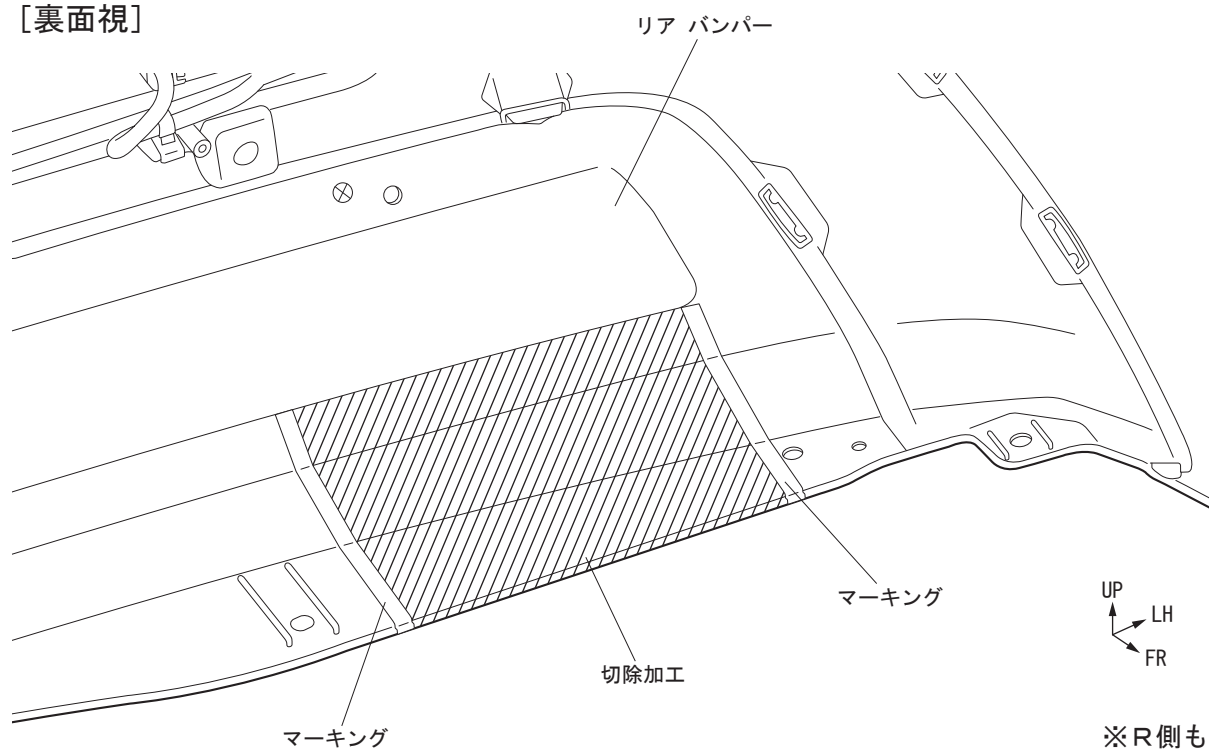


※R側も同様

- 1 5. 加工穴周囲のバリを除去する。

- 1 6. リア バンパー裏面の下図斜線部をドリルとエアソー等を使用し、切除加工する。

[裏面視]

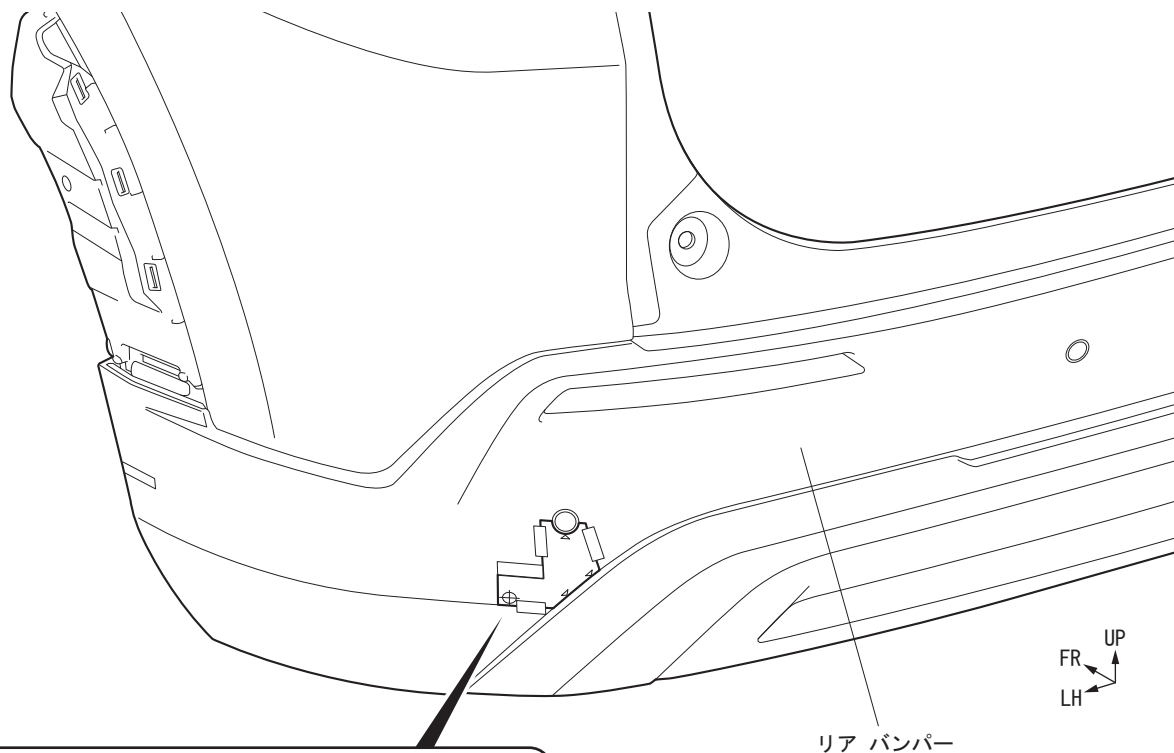


※R側も同様

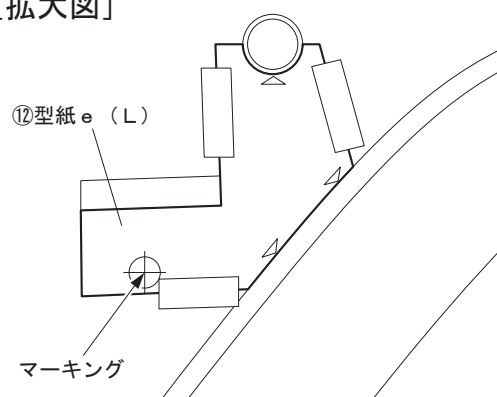
- 1 7. 加工部周囲のバリを除去する。

- 1 8. マーキングを剥がす。

19. 穴あけ位置をキリでマーキングする。



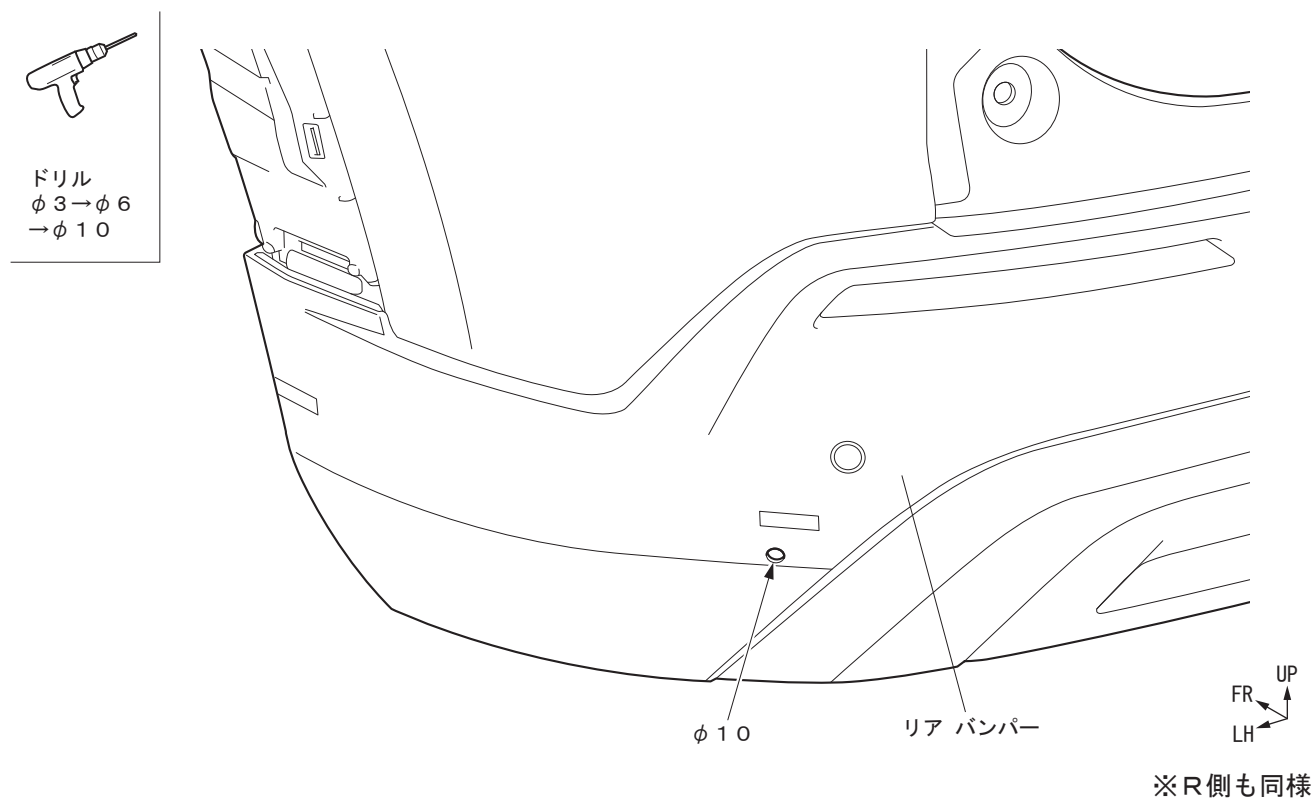
[拡大図]



※R側も同様

20. ⑫型紙 e を剥がす。

2 1. リア バンパーのマーキング位置に $\phi 10$ ($\phi 3 \rightarrow \phi 6 \rightarrow \phi 10$) の穴をあける。

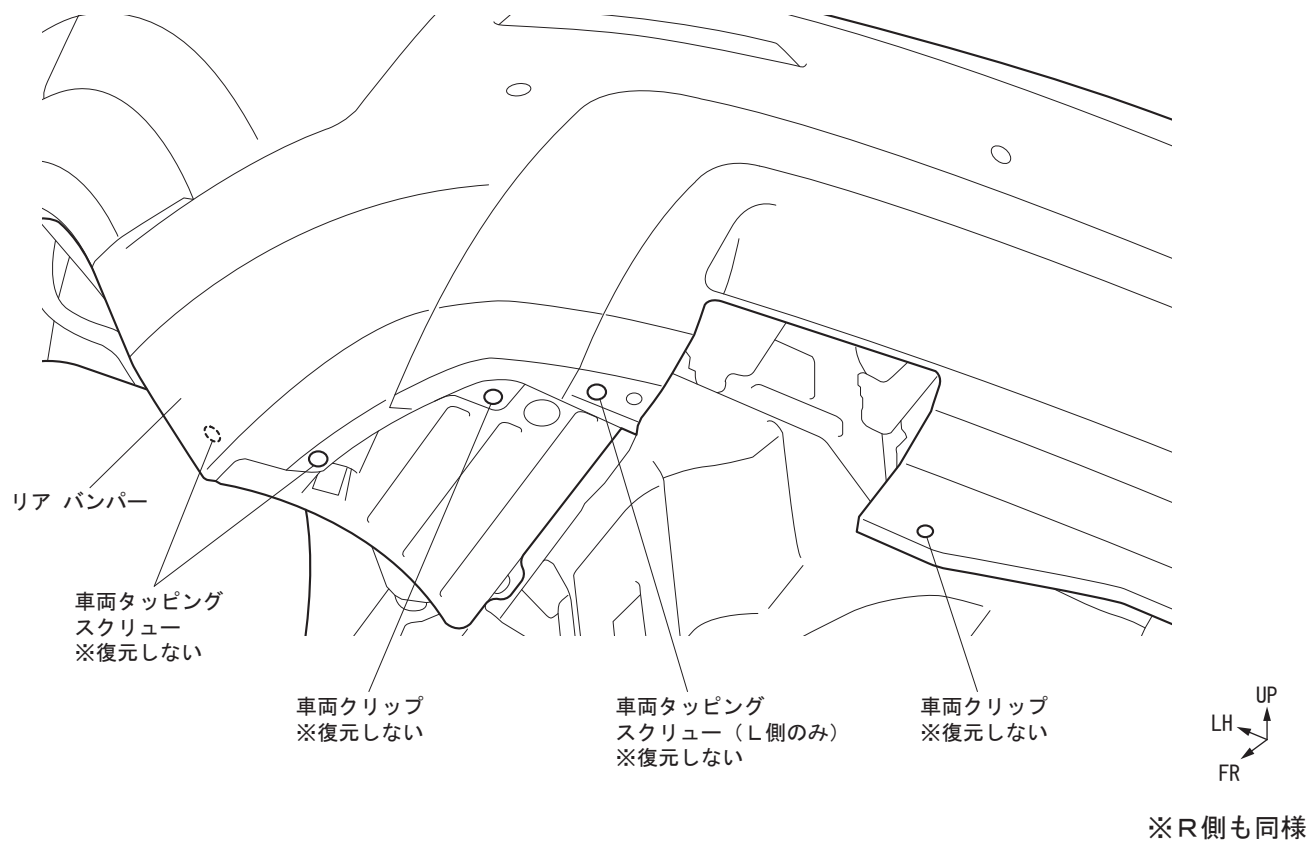


2 2. 加工穴周囲のバリを除去する。

2 3. リア バンパーを復元する。

※図示位置の車両クリップ、車両タッピングスクリューは復元しないこと。

[下面視]



Ⅱ. リア アンダー スポイラーの取り付け

《注意》・リア アンダー スポイラー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

1. リア バンパーのホイールハウス折り返し部のφ7穴に合わせ⑩Jナットを片側1か所取り付ける。

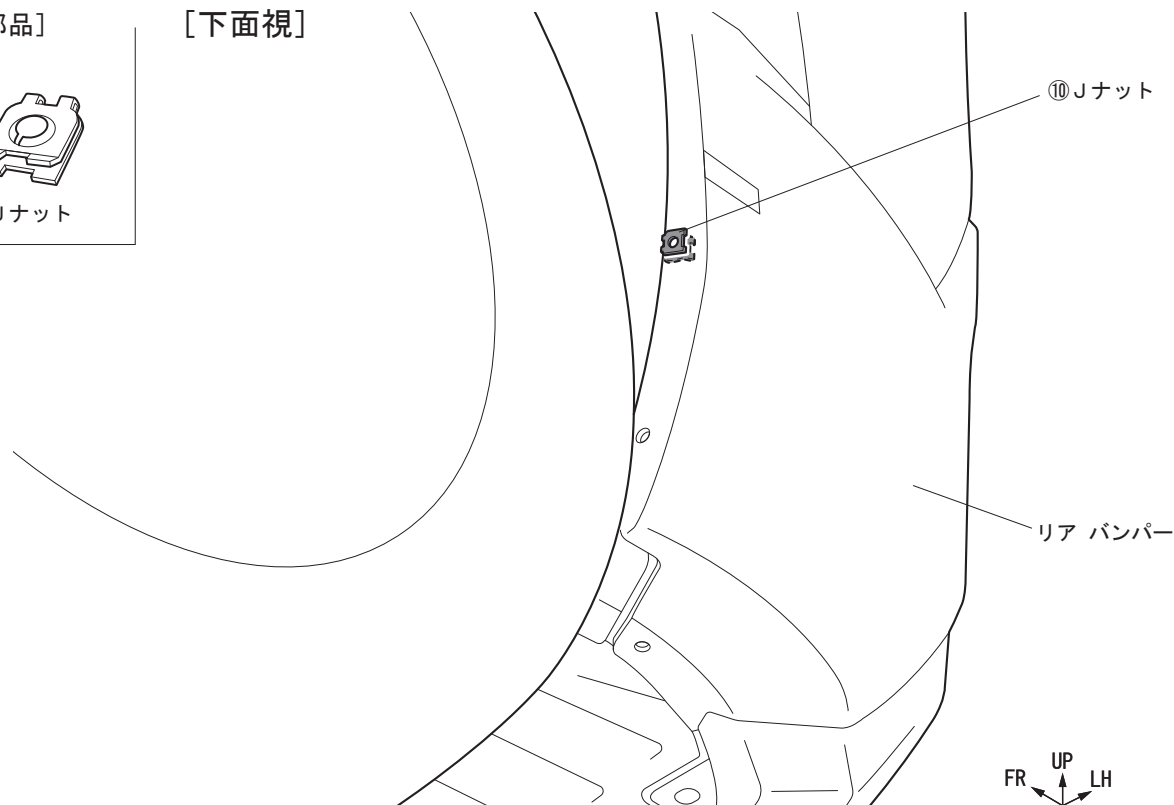
〔使用部品〕

⑩ (2)



Jナット

〔下面視〕



※R側も同様

2. ②③サイド ピース (L/R) 裏面に④スクエアヘッドボルトを片側1か所取り付ける。

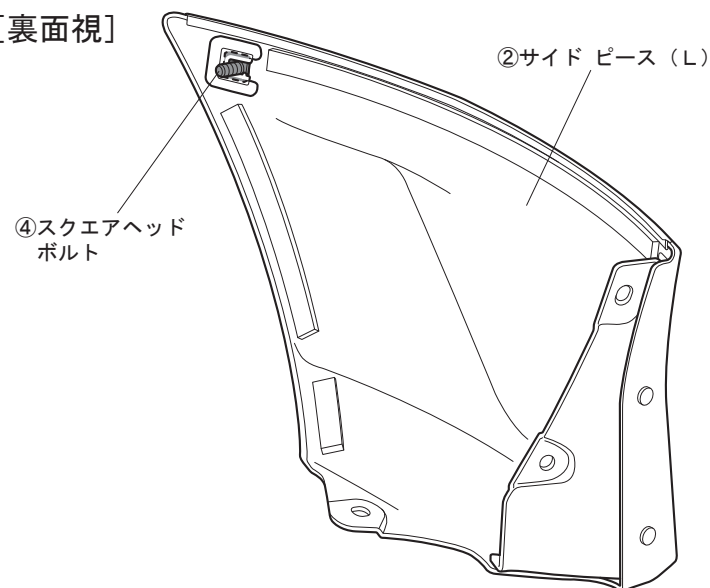
〔使用部品〕

④ (2)



スクエアヘッド
ボルト

〔裏面視〕



※R側も同様

3. ②③サイド ピース (L/R) を車両に仮当てし、⑤クリップナット片側1か所、
⑨タッピングスクリュー片側1か所、車両タッピングスクリュー (再使用) 片側2か所で
仮締めする。

〔使用部品〕

⑤ (2)



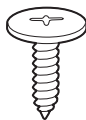
クリップナット

⑨ (2)



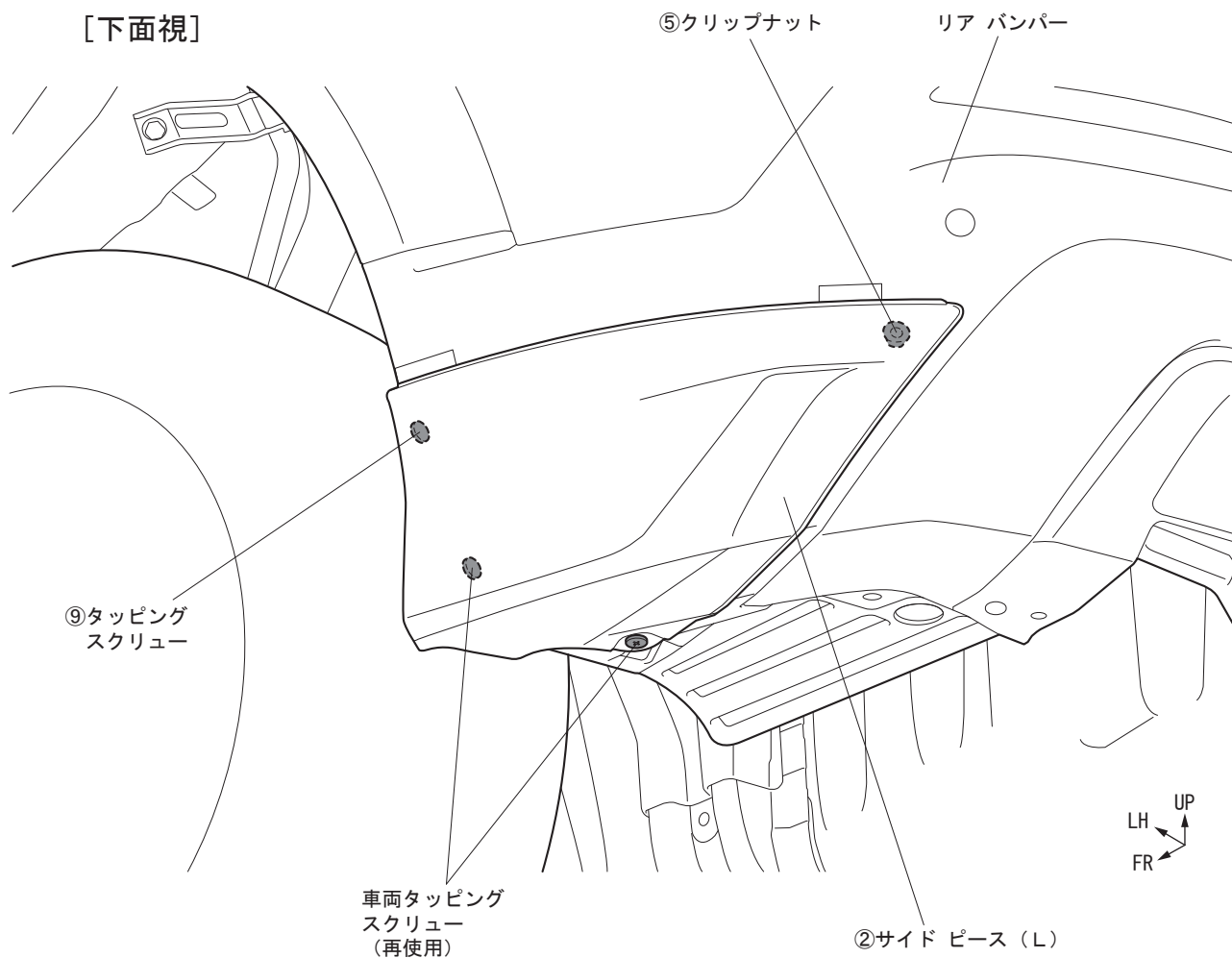
タッピング
スクリュー

(4)



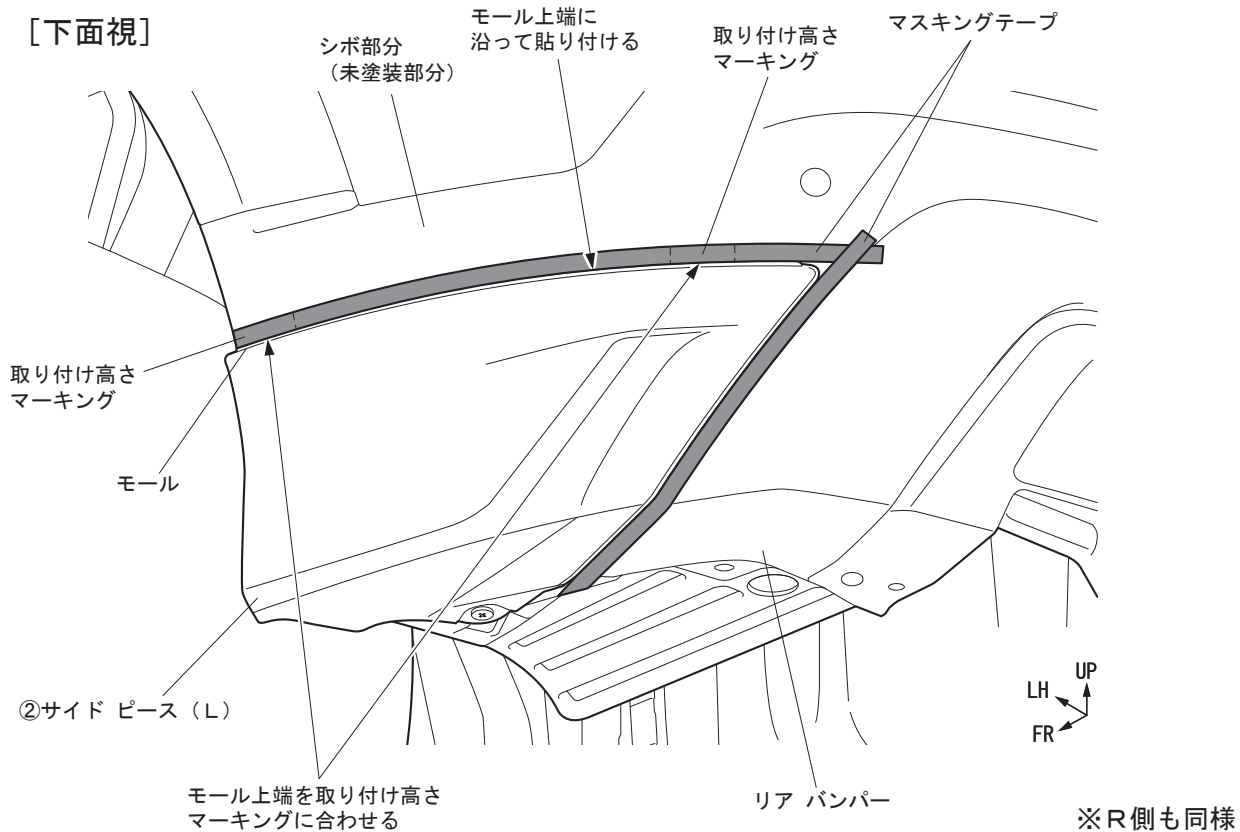
車両タッピング
スクリュー
(再使用)

〔下面視〕



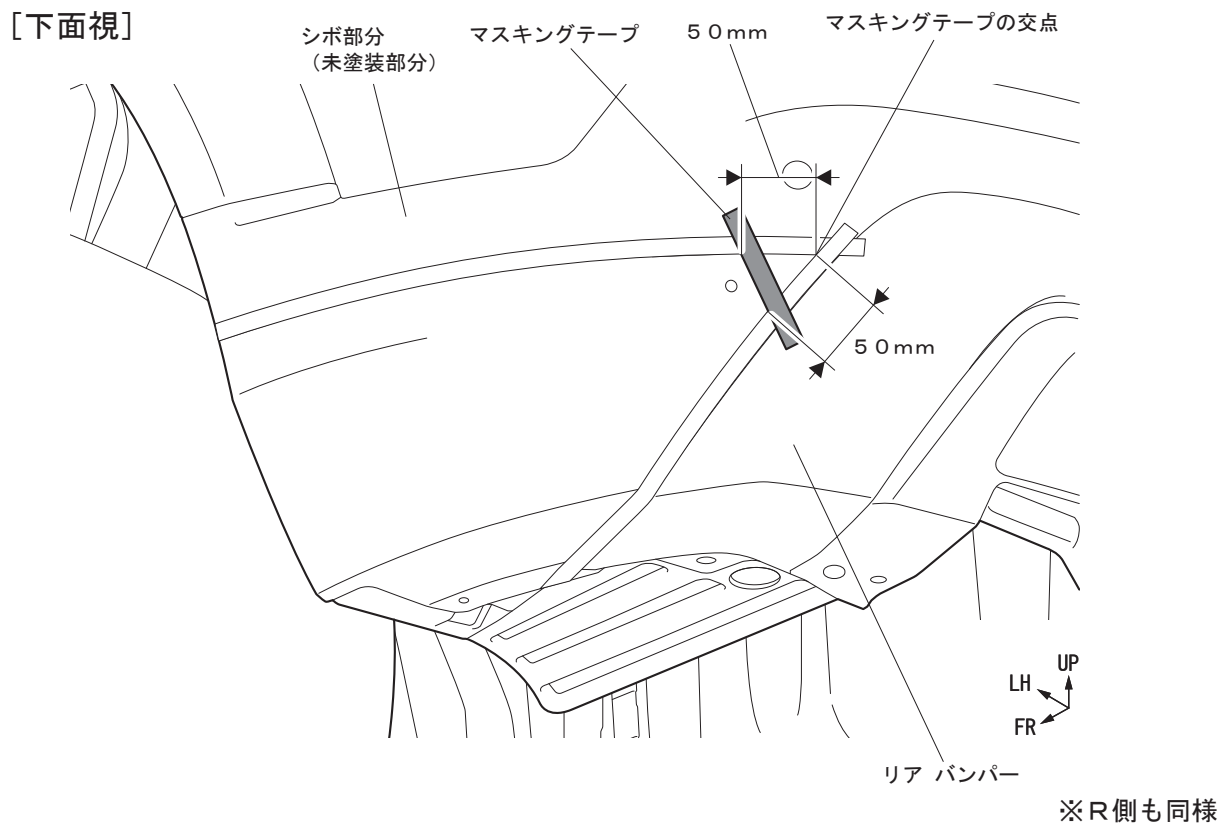
※R側も同様

4. リア バンパーのシボ部分（未塗装部分）周囲にマスキングテープを貼り付ける。



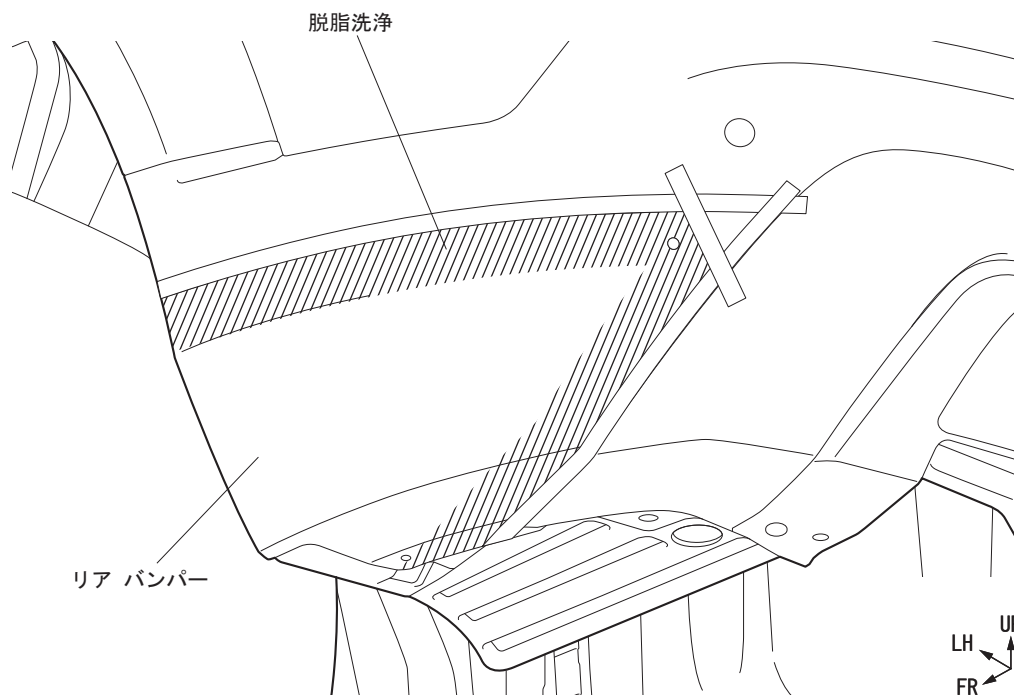
5. ②③サイド ピース（L/R）を取り外す。

6. リア バンパーのシボ部分（未塗装部分）周囲にマスキングテープを貼り付ける。



7. リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

〔下面視〕



※R側も同様

8. リア バンパーの下図■部に⑪PACプライマー K-500を塗布する。

※⑪PACプライマー K-500は付属の説明書に従い扱うこと。

※⑪PACプライマー K-500を塗布する際、塗装面にはみ出さないように注意すること。

※⑪PACプライマー K-500は再使用する為、乾燥しないように注意すること。

〔使用部品〕

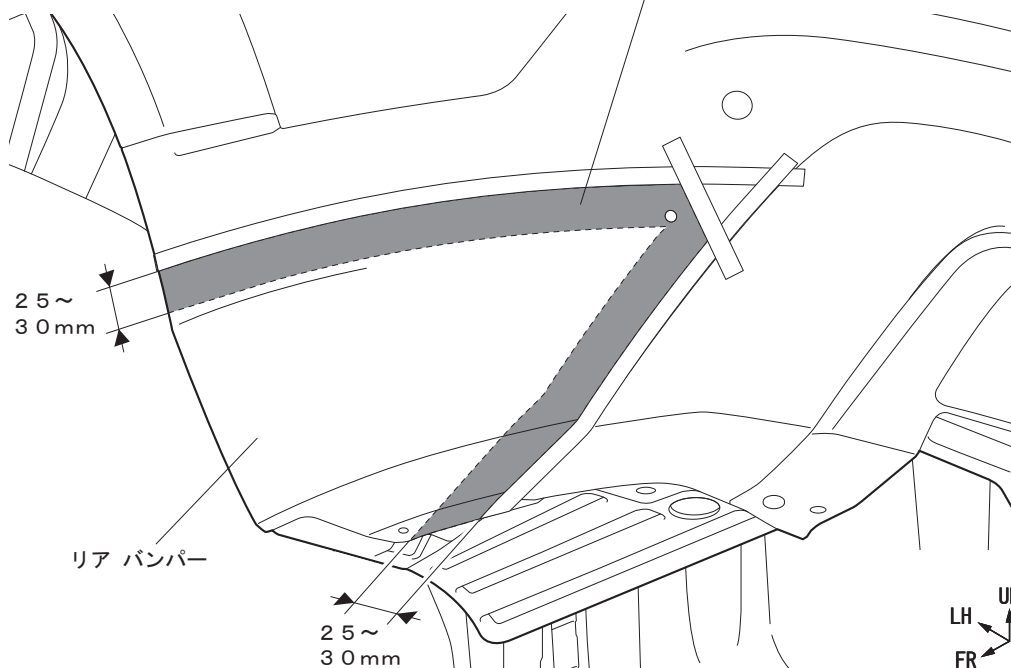
⑪ (1)



PACプライマー
K-500

〔下面視〕

⑪PACプライマー K-500 塗布範囲



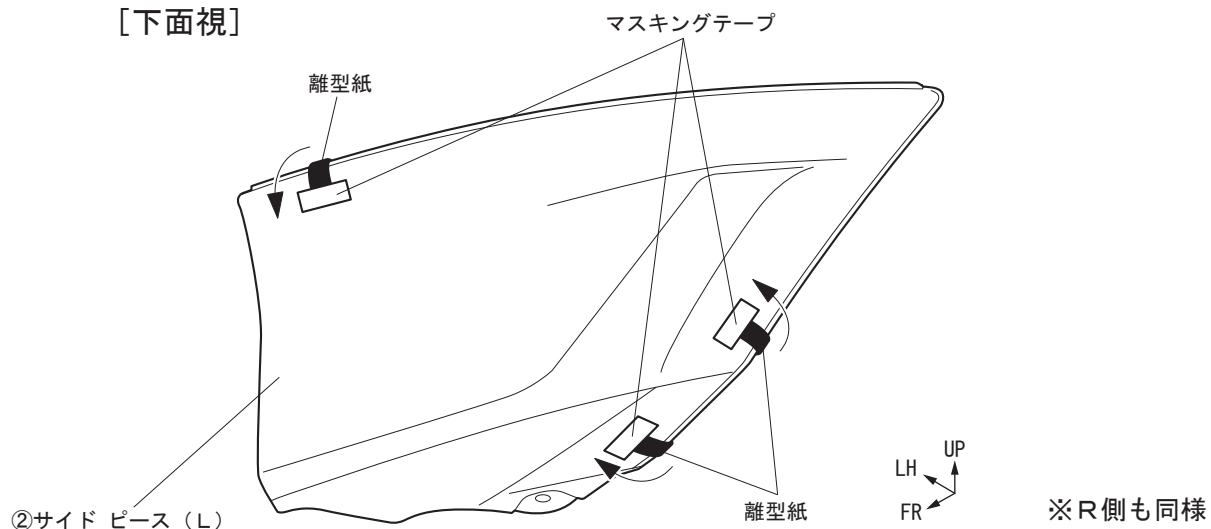
※R側も同様

9. マスキングテープを剥がす。

※取り付け高さマーキングは剥がさないこと。

10. ②③サイド ピース (L/R) の両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。

[下面視]



11. ②③サイド ピース (L/R) を車両に仮当てし、⑤クリップナット片側1か所、⑨タッピングスクリュー片側1か所、車両タッピングスクリュー (再使用) 片側2か所で仮締めする。

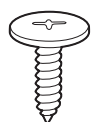
[使用部品]

⑤ (2)



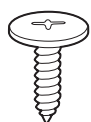
クリップ
ナット

⑨ (2)



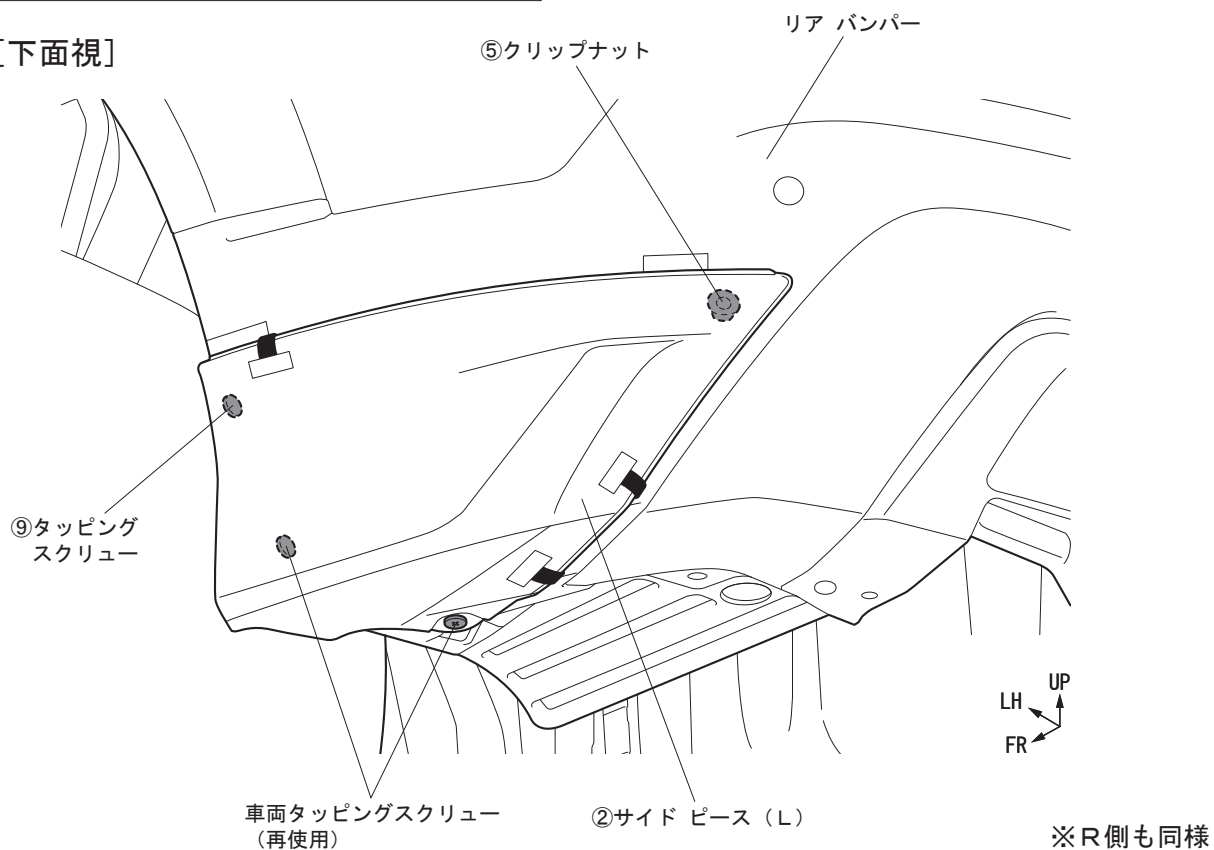
タッピング
スクリュー

(4)



車両タッピング
スクリュー
(再使用)

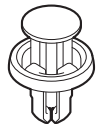
[下面視]



- 1 2. ②③サイド ピース (L/R) の取り付け位置を確認し、下記順番で両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。

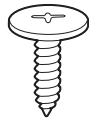
[使用部品]

(2)



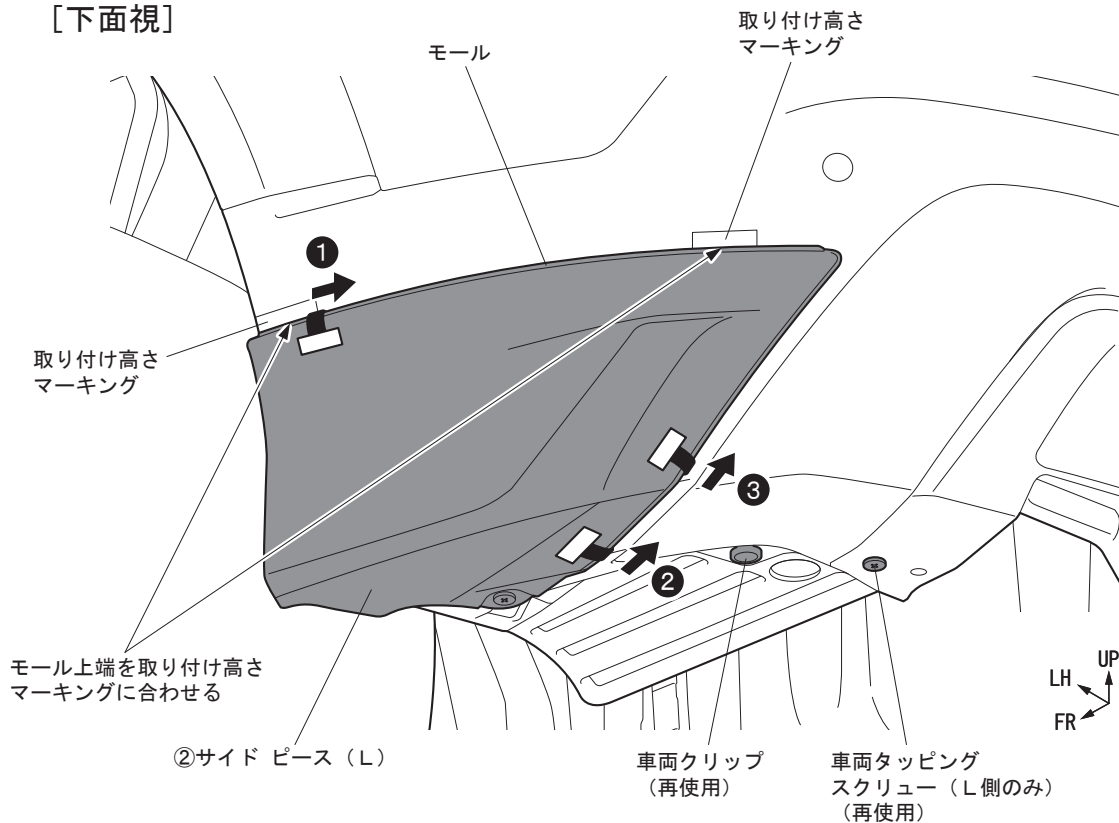
車両クリップ
(再使用)

(1)



車両タッピング
スクリュー
(L側のみ)
(再使用)

[下面視]



※R側も同様

※サイド ピースの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

注 意

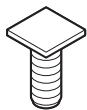
接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

- 1 3. II-11で仮締めした⑤クリップナット片側1か所、⑨タッピングスクリュー片側1か所、車両タッピングスクリュー (再使用) 片側2か所を本締めする。
- 1 4. 車両クリップ (再使用) 片側1か所と車両タッピングスクリュー (L側のみ) (再使用) 1か所を取り付ける。
- 1 5. 取り付け高さマーキングを剥がす。
- 1 6. 取り付け状態が完全か確認する。

1 7. ①センター ピース裏面に④スクエアヘッドボルトを片側 1 か所取り付ける。

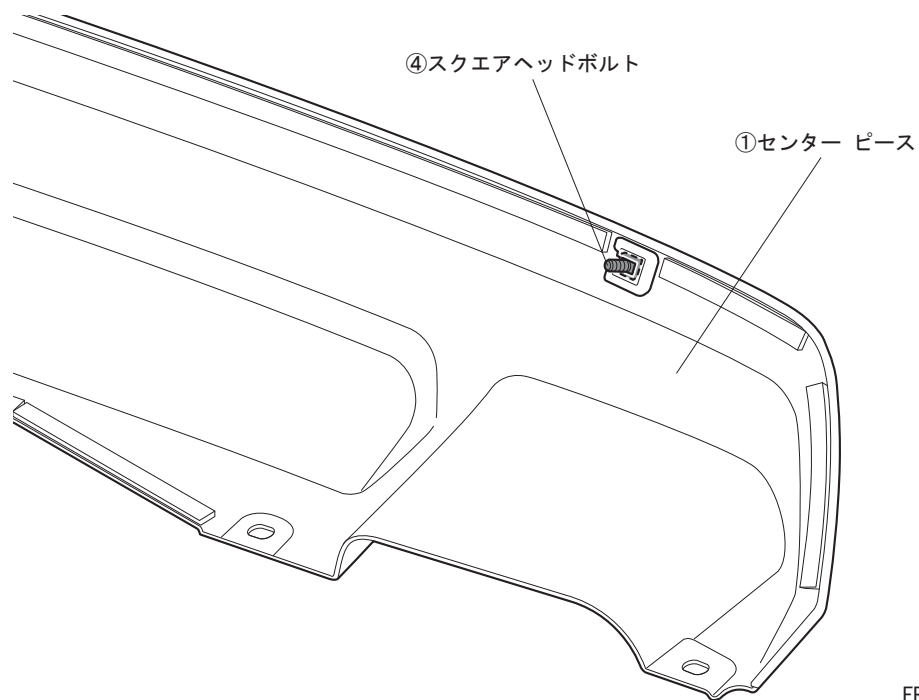
[使用部品]

④ (2)



スクエアヘッド
ボルト

[裏面視]



※R側も同様

- 1 8. リア バンパーの⑧ラバーワッシャー貼り付け面をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。
- 1 9. リア バンパーの加工穴に合わせて⑧ラバーワッシャーを2 か所貼り付ける。

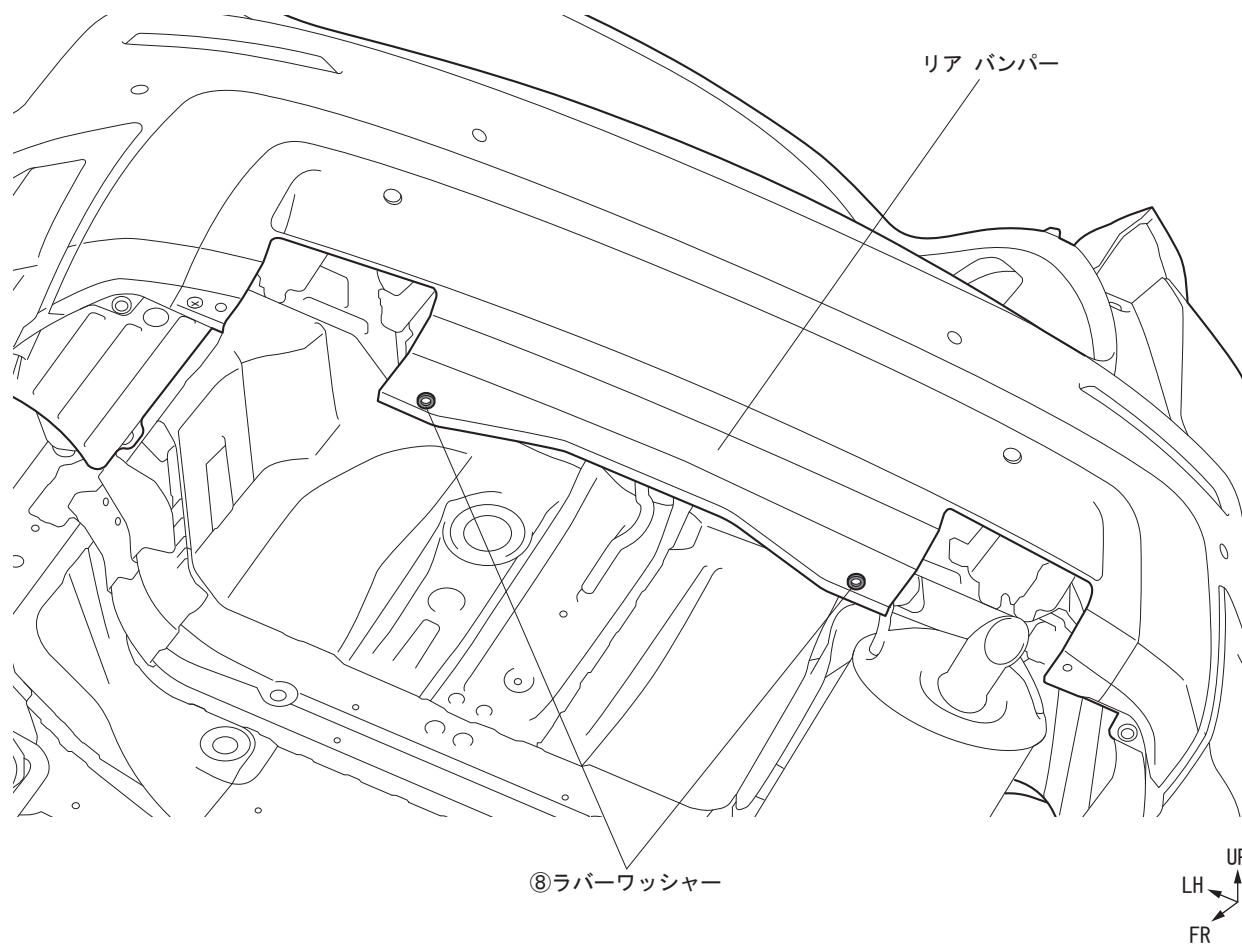
[使用部品]

⑧ (2)



ラバーワッシャー

[下面視]



20. ①センター ピースを車両に仮当てし、⑤クリップナット2か所、⑥クリップa（長）2か所、⑦クリップb（短）2か所で仮締め、仮留めする。

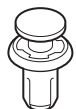
〔使用部品〕

⑤（2）



クリップ
ナット

⑥（2）



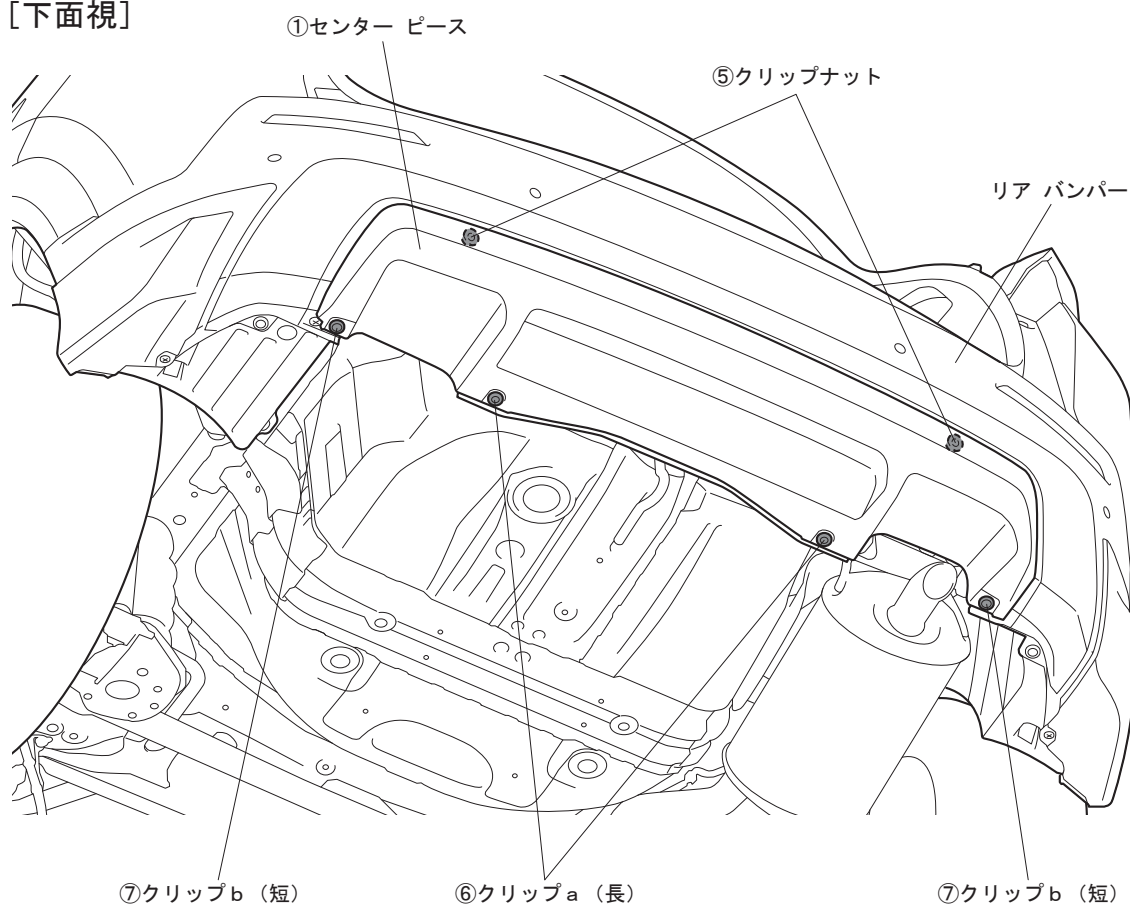
クリップa
（長）

⑦（2）



クリップb
（短）

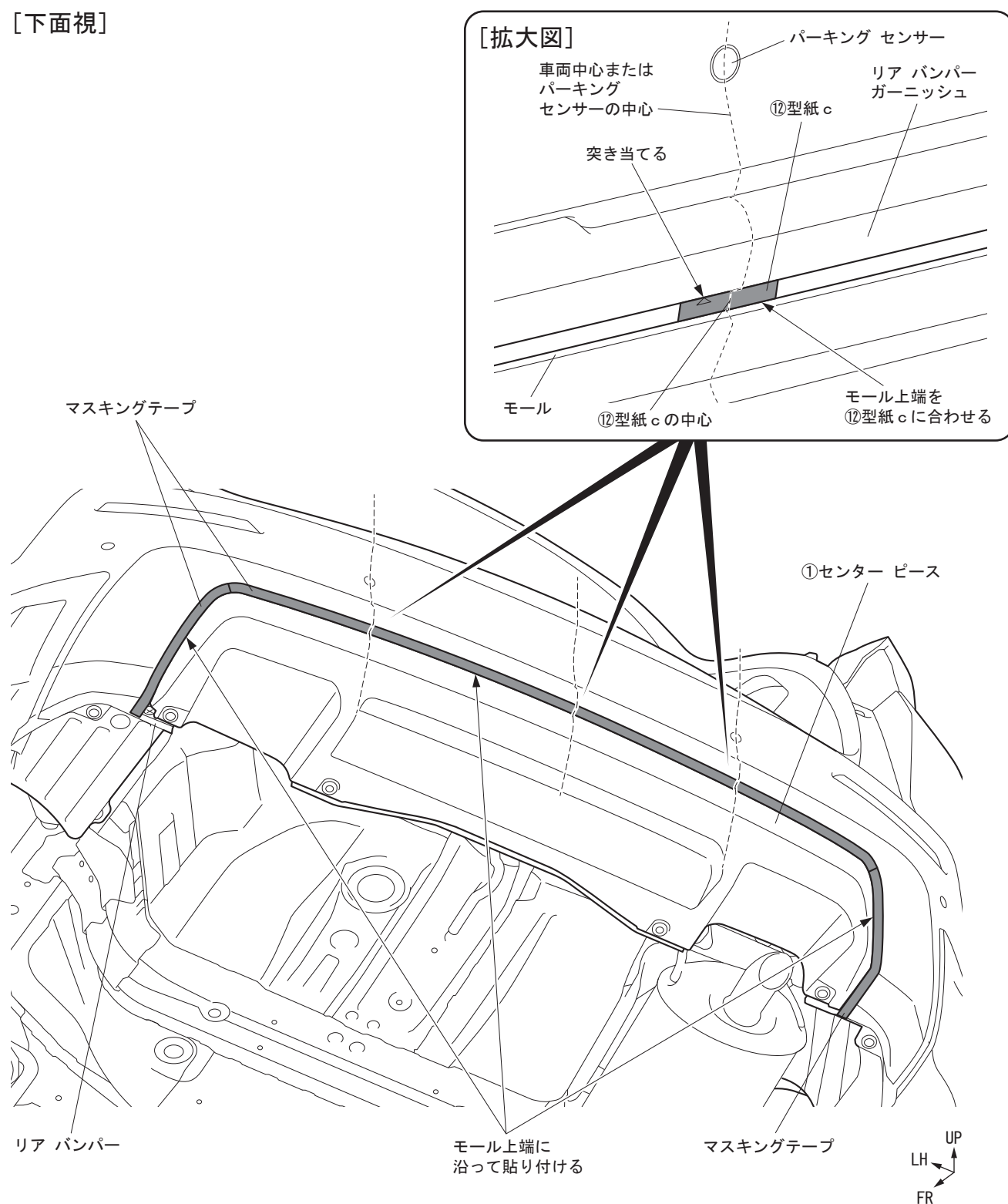
〔下面視〕



2 1. ①センター ピースの取り付け位置を⑫型紙 c で確認し、図のようにリア バンパーにマスキングテープを貼り付ける。

※⑫型紙 c は 3 枚あるので、必要に応じてそれぞれの場所に使用すること。

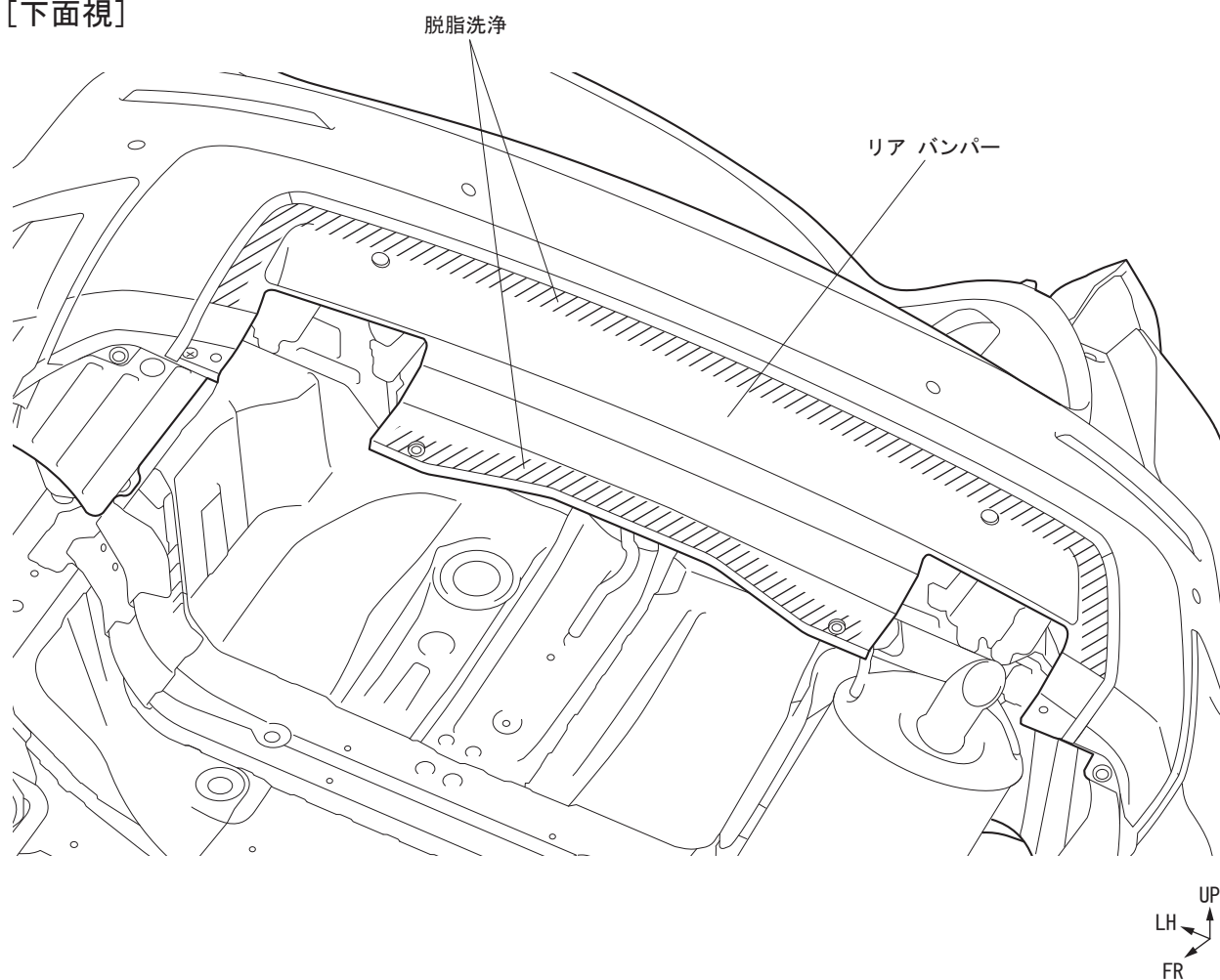
[下面視]



2 2. ①センター ピースを取り外す。

2 3. リア バンパーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

〔下面視〕



24. リア バンパーの下図 ■ 部に⑪PACプライマー K-500を塗布する。

※⑪PACプライマー K-500は付属の説明書に従い扱うこと。

※⑪PACプライマー K-500を塗布する際、塗装面にはみ出さないように注意すること。

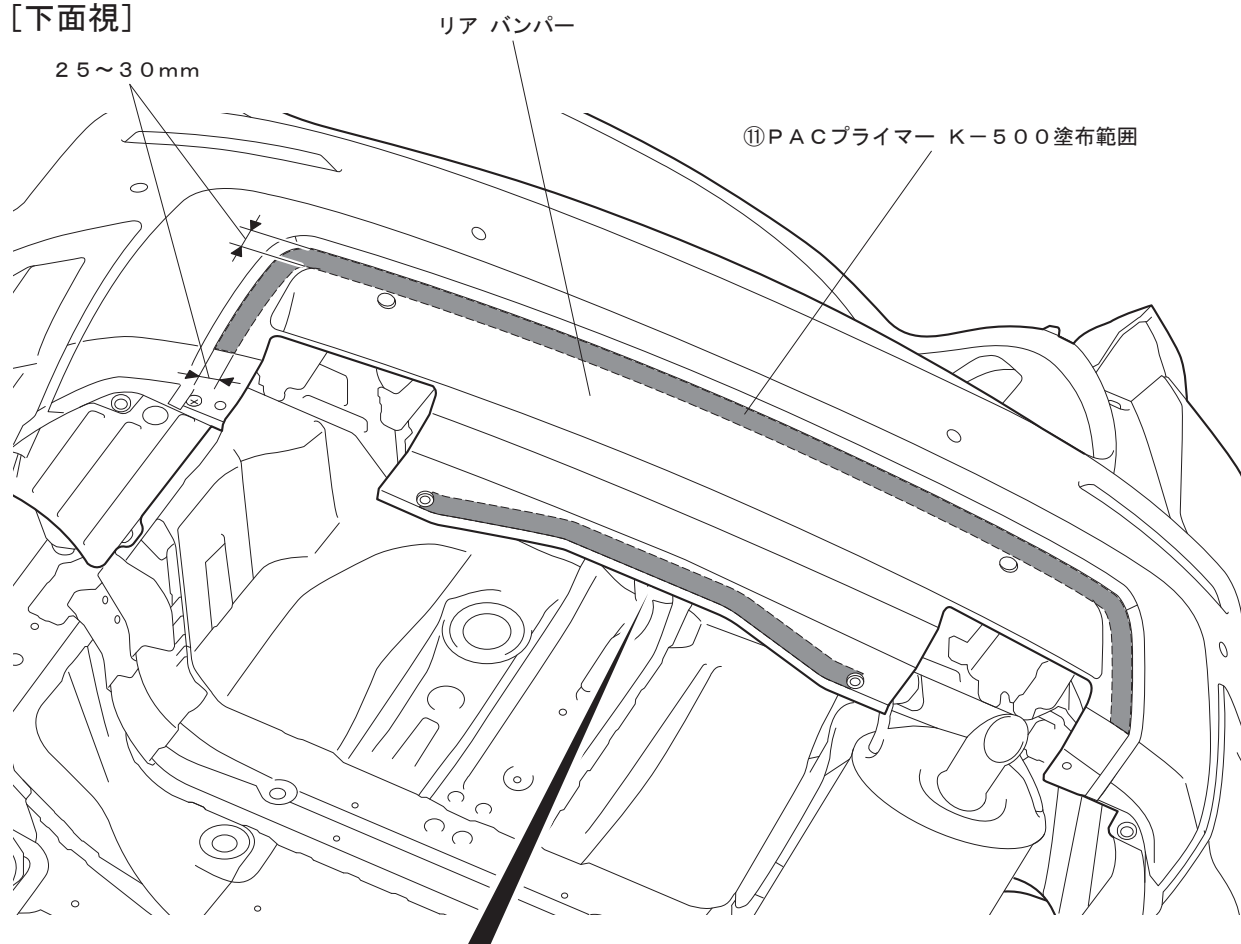
[使用部品]

⑪ (1)

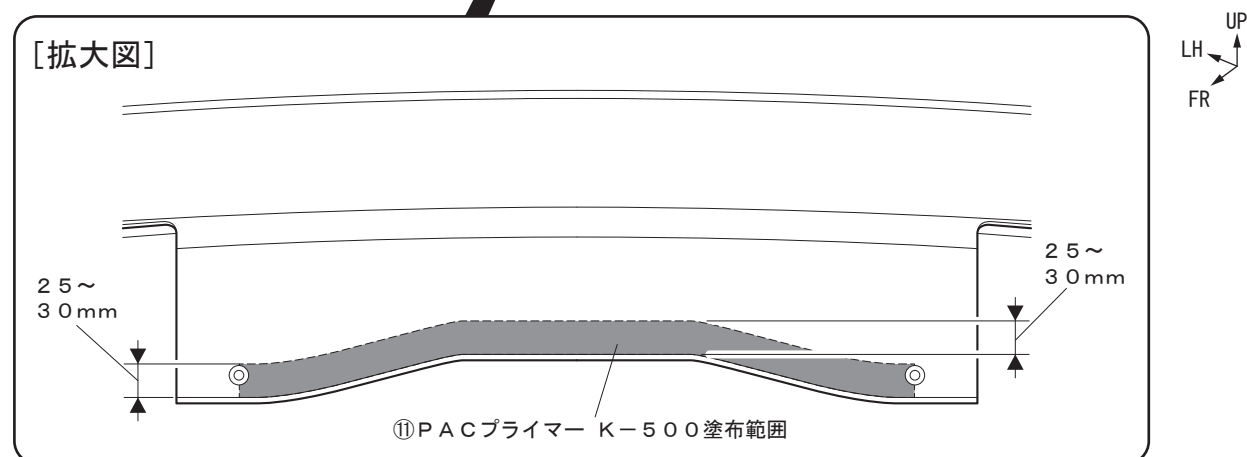


PACプライマー
K-500

[下面視]



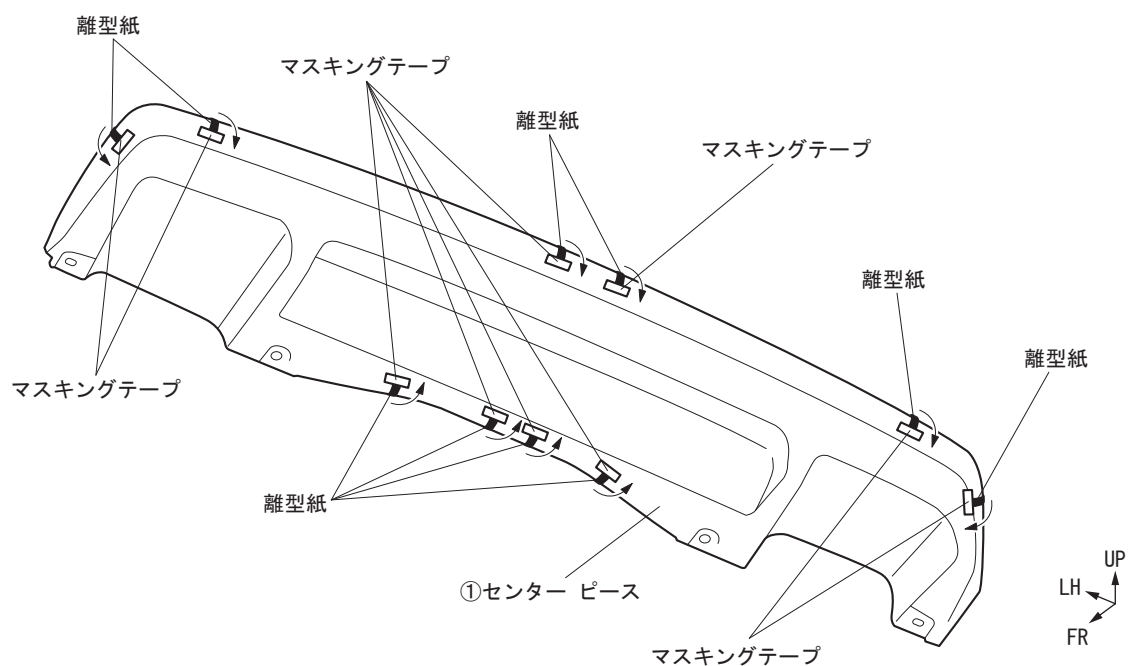
[拡大図]



25. マスキングテープを剥がす。

26. ①センターピースの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。

[下面視]



27. ①センター ピースを車両に仮当てし、⑤クリップナット2か所、⑥クリップa（長）2か所、⑦クリップb（短）2か所で仮締めする。

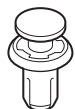
〔使用部品〕

⑤（2）



クリップ
ナット

⑥（2）



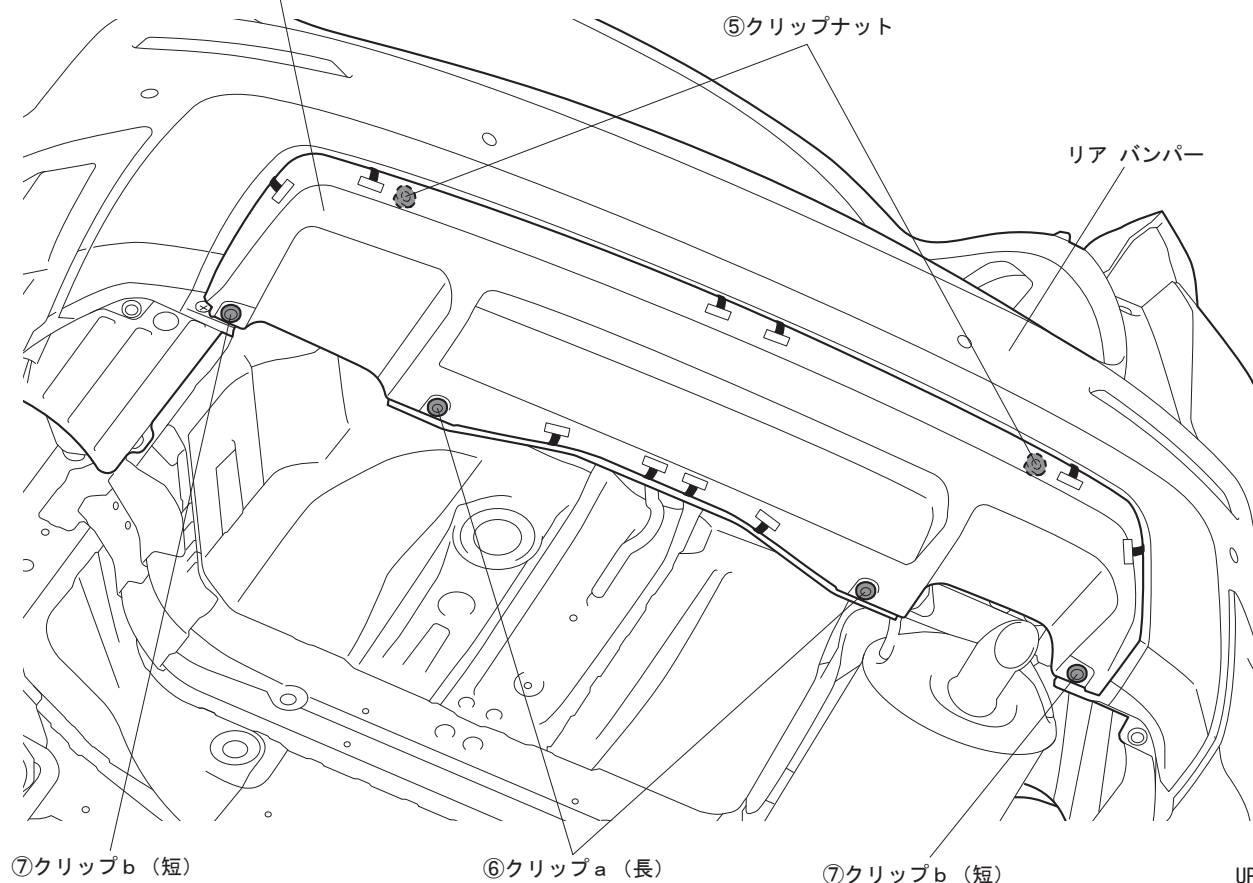
クリップa
（長）

⑦（2）



クリップb
（短）

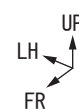
〔下面視〕 ①センター ピース



⑦クリップb（短）

⑥クリップa（長）

⑦クリップb（短）

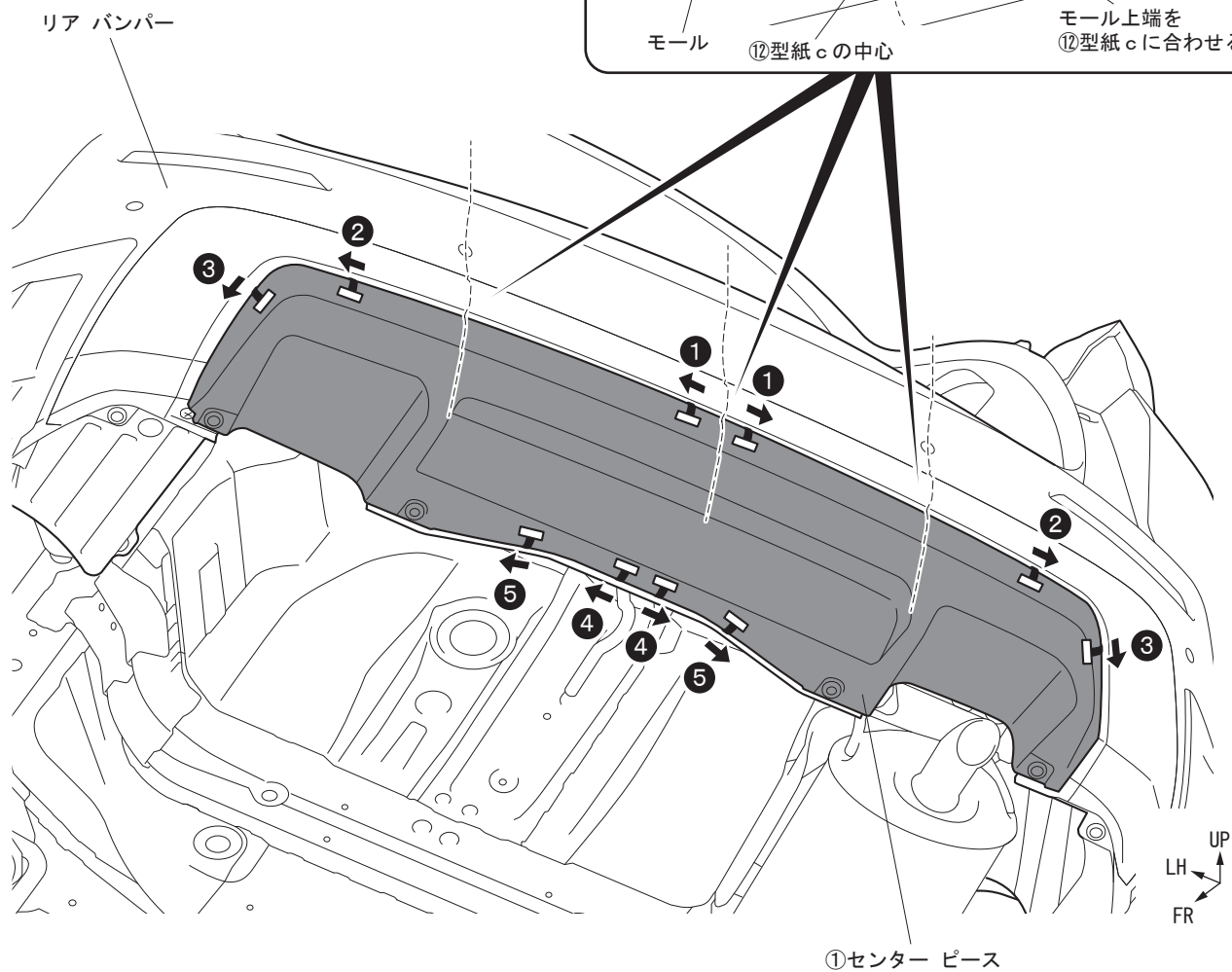
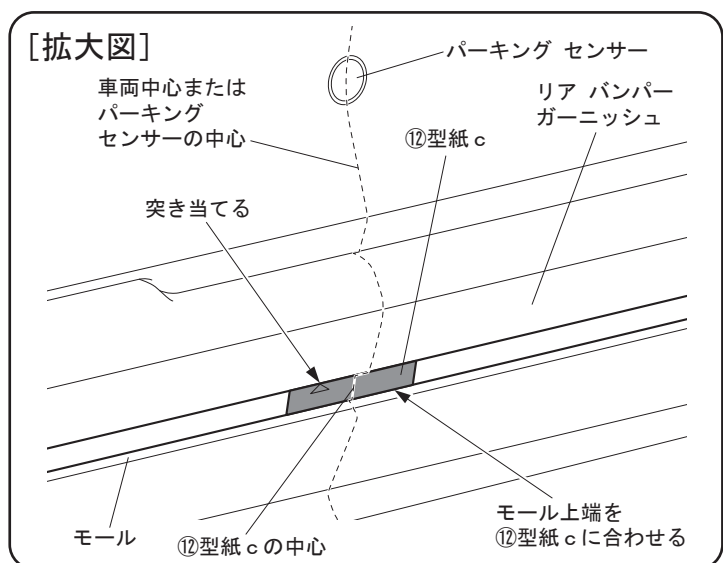


28. ①センターピースの取り付け位置を⑫型紙cで確認し、下記順番で両面テープの離型紙を矢印の方向に引き抜く様に剥がし、圧着する。

※⑫型紙cは3枚あるので、必要に応じてそれぞれの場所に使用すること。

[下面視]

[拡大図]



※センターピースの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

29. II-27で仮締めした⑤クリップナット2か所を本締めする。

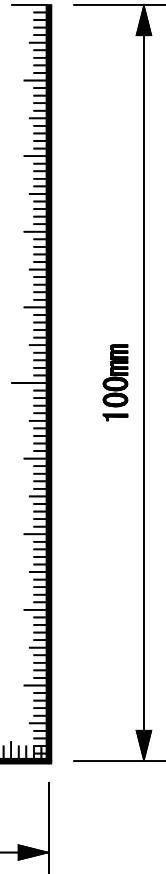
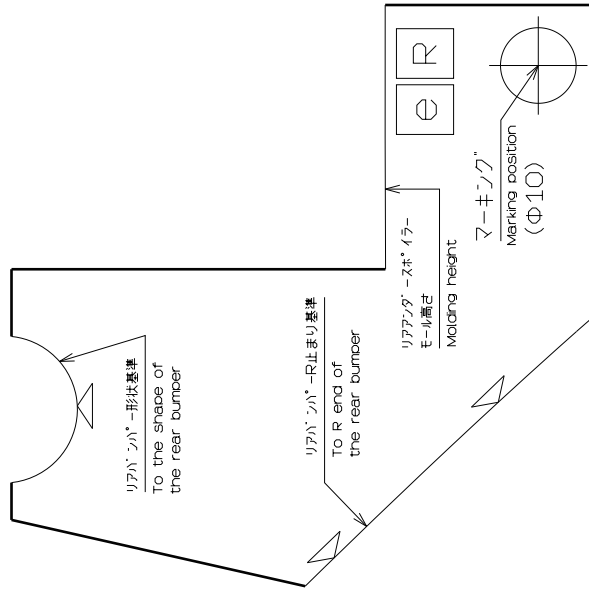
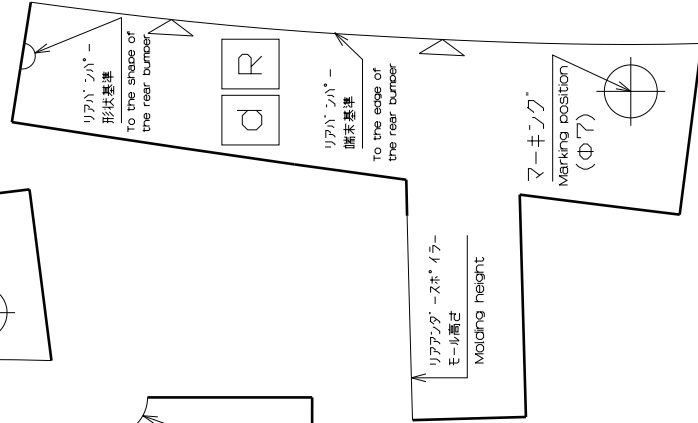
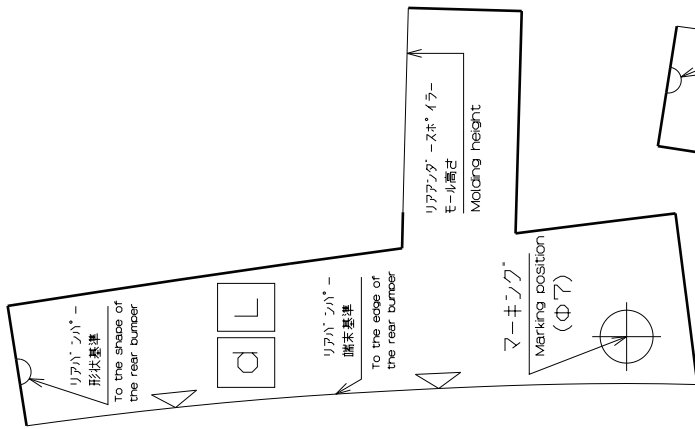
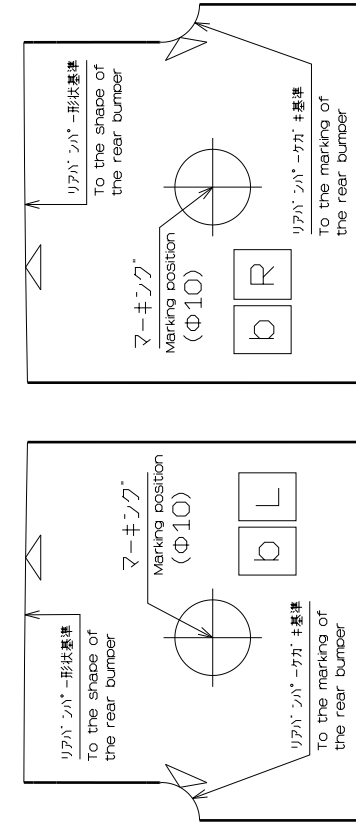
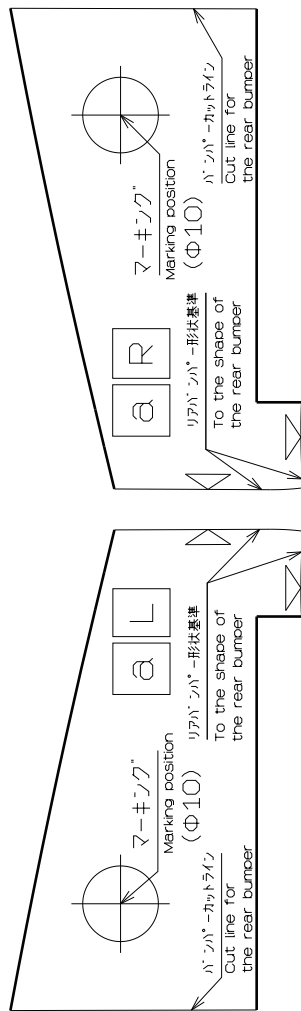
30. 取り付け状態が完全か確認する。

31. 車両をリフトダウンまたはジャッキダウンする。

リアアング - スポイラー 穴あけ、高さ出し型紙 Rear Under Spoiler template sheet

(84111-XNW-K0S0-*)

＜注意＞ 型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。
＜NOTICE＞ Be careful not to cut by yourself when you cut out the template.



SCALE 1/1

73-84111-XNW-K0S0-A00